

平成 30 年度

2017~2018

評議員会資料



期 日 平成 29 年 10 月 7 日 (土)

午後 6 時 30 分

場 所 サンエールさがみはら第一研修室

相模原市スキー協会

評 議 員 会 次 第

1. 開会の辞
2. 評議員会成立の確認
3. 会長挨拶
4. 来賓挨拶・来賓紹介
5. 議長選出
6. 報 告
 - (1) 平成29年度事業報告
 - イ 平成29年度執行報告
 - ロ 総務部事業報告
 - ハ 普及部事業報告
 - ニ 強化部事業報告
 - (2) 平成29年度決算報告
 - (3) 平成29年度会計及び事業監査報告
 - (4) 質疑応答
7. 議 案
 - (1) 平成30年度執行方針
 - (2) 平成30年度事業計画（案）
 - イ 総務部事業計画（案）
 - ロ 普及部事業計画（案）
 - ハ 強化部事業計画（案）
 - (3) 平成30年度予算（案）
 - (4) 質疑応答
 - (5) その他
8. 議長解任
9. その他
10. 閉会の辞

6. 報 告

(1) 平成29年度事業報告

イ 平成29年度執行報告

- 1) スキーの普及と競技力の向上について
- 2) 効果的・効率的な事業運営について
- 3) 所属クラブ等との連携・協力について
- 4) 人材の育成について

昨シーズンは暖冬の影響もあり、正月合宿をはじめスキー技術選手権大会やJr大会が中止になるなど、一昨年に続いて雪不足の影響を懸念する中での本格的なシーズン幕開けとなりました。

こうした中、市町村対抗においては、結団式に役員をはじめクラブ代表者など50



名を超える出席をいただき相模原市選手団が結成され、当スキー協会の総力戦として大会に挑み、選手の活躍により7連覇を達成できたことは大きな成果であったと思っております。

また、スキーの普及においては、底辺の拡大、普及・啓発、Jrの育成など、喫緊の課題に対し、スキーツアー参加者へのアンケート調査の実施、理事会や各部会での意見交換など、ニーズの把握や分析等に努め、課題の共有や新たな展開に向けて、執行部が共通認識を図れたことは今後の事業運営に期待できるものと考えております。

この一年を総括いたしますと、雪不足から始まり、十分な雪上トレーニングができない中、市町村対抗7連覇の偉業達成、硬直化する各事業の課題の共有、持続可能な協会運営など、進むべき方向性を共有できた一年であり、一定の成果はあったものと思っております。今後もこうした各事業の検証や精査を行うとともに、10年後・20年後を見据えた協会運営やスキーの普及・発展につながるよう取り組んでまいりますので、引き続き、クラブ代表者をはじめ会員の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

□ 総務部事業報告

1. 評議員会
日時 平成28年10月1日(土)午後6時30分
場所 サンエールさがみはら 第一研修室
参加者 21クラブ、評議員39名、委任状15名、役員、その他52名 計104名、
議長は アガパスキークラブの 中島友則さん
内容 ・平成28年度執行報告、事業報告、決算報告、事業会計監査報告が承認される。
・平成29年度 執行方針、事業計画(案)、予算(案)について承認される。
2. 安全祈願
日時 平成28年11月6日(日)
場所 大山阿夫利神社
参加者 11クラブ65名
内容 今年も大勢の協会役員、協会員、家族が山頂を目指し、各種行事の事故防止と
協会員及び家族の安全と健康を祈願した。
また、オフトレも兼ねケーブル乗り場から女坂・男坂に分かれ、個々の体力、体調
に合わせてそれぞれの坂に登るトレーニングを行った。
3. 年末年始合同合宿
日時 平成28年12月30日(金)～平成29年1月2日(月)
場所 長野県 戸隠高原スキー場
参加者 特講班参加者のみ
内容 年末から年始にかけ、今シーズンも戸隠高原スキー場で、合同合宿を行予定であ
ったが、雪量が少なく、2年連続の中止となった。なお、準指・正指受験者向け
に特講班のみ実施した。
4. 第7回市町村対抗スキー競技会 相模原市選手団 結団式
日時 平成29年3月1日(水)
場所 環境情報センター2階 学習室
参加者 54名(役員・選手:38名、クラブ代表顧問参与ほか:16名)
内容 相模原選手団の結成(役員8名、選手50名)
団長:三塚洋二、主将:山下太郎、旗手:野元義和
役員・選手の紹介、三塚団長より選手団結成のあいさつ、森田体育協会会長より
激励のことばをいただき、山下主将から力強く誓いのことばを述べ健闘を誓った。
5. 納会
日時 平成29年6月10日(土)
場所 けやき会館5階大樹の間
参加者 117名(男性:78名、女性:11名 大学生0名、中高生3名、
ファミリー9組、来賓5名)
内容 雪上事業の無事終了を労うと共に市町村対抗7連覇の報告、指導員合格者の紹
介、各種大会成績優秀者の報告等を行った。
理事会での申し込み時は参加人数が少なく思われたが、当日参加の協会員が多か
った為、例年と同等の参加者があった。
クラブ功労者表彰は、山びこの故加茂博己氏・市役所村田典久氏・江成慎一氏。
また、「三塚 正二郎杯」には、市民選手権大会、市町村対抗で優秀な成績を収め
られた 八木啓太さん が、受賞された。
6. 登録
平成29年度登録者数
SAJ個人登録 469名 大人411名 大学11名 高校12名 中学生以下35名
有資格者登録 309名 基礎指導員87名 基礎準指導員72名 認定指導員5名
検定員128名 SAJボード4名 公認パトロール3名
CC指導員7名 競技関係3名

H29年度クラブ別登録者数

コード	クラブ名	SAJ個人登録					SAJ有資格者登録数								
		一般	小中学	高校	大学	合計	前年比 (増減)	基礎 指導員	基礎 準指導員	認定 指導員	検定員	スノボ 指導員	パトロール	CC指導員	競技関係
005002	山びこクラブ	27				27	4	2	9		10				
005003	相雪スキー倶楽部	65	3	3	6	77	-5	12	15	3	24	1		2	2
005004	昭和電線スキー部	7		1		8	0	1	3		4				
005006	にこにこエンジョイスキークラブ	22	3			25	-5	4	5		6	3			
005007	雪朋スキークラブ	13		1		14	0	5	3		8				
005008	相模ハーモニススキークラブ	2	1			3	-3	1	1						
005009	ヴィヴァントスキークラブ	25	5		1	31	0	5	5		9				1
005010	キャタピラージャパンスキークラブ	11				11	0	2	1		1		1		
005011	三菱重工相製スキー部	8				8	0	1			1				
005014	スキークラブカメ	26	9	1	1	37	2	1	3		2				
005015	相模原市役所スキークラブ	32	2	1		35	-5	20			21		1	1	
005016	白銀スキークラブ	19	1	1		21	-3	3	5		6		1		
005017	ダックススキークラブ	12	1			13	0	5	1		5				
005021	東プレススキークラブ	5				5	-1	1	2		3				
005022	SCスノーバード	6	1			7	1	1	2		2				
005026	アガペスキークラブ	23	3	2	1	29	1	2	2		3			1	
005027	スキークラブハヤブサ	18				18	-3	2	2	1	3				
005029	スリーエムスキー部	15				15	0		2		2				
005030	相模湖スキークラブ	33		1	1	35	-4	18			9		1	2	
005031	SCサンタクロス	25	2	1	1	29	-19	1	10	1	8				
005033	エクセルスキークラブ	17	4			21	21		1		1				
	21クラブ	411	35	12	11	469	-25	87	72	5	128	4	3	7	3
内訳	計	0	0	0	0	0			164						
	新規・移籍	7	0	0	0	7									
	継														
	(参考)														
	平成28年度	434	39	11	10	494	-17	56	104	5	133	5	4	9	3
	平成27年度	447	40	12	12	511	-16	63	101	5	130	5	3	12	3

八 普及部事業報告

1. オフトレ

日時 平成 28年 10月 10日 (月)

会場 相模原市ギオンスタジアム

参加者 20名 (協会員大人 21名、子供5名)

ブース来場者：237名 (大人62名、中学生：3名、小学生：134名、未就学：38名)

内容 ポール、ストックランニング ポールを張り一般参加者にはストックランニングで
タイムを計り、協会員にはローラーブレードでポールの練習をしました。

協会案内：100枚 普及事業案内：150枚 配布

役員 門倉副会長、二宮強化部常任理事、青山普及部常任理事

2. スキーフォーラム 2017

日時 平成 28年 11月 5日 (土)

会場 ソレイユさがみ セミナールーム 2番

参加者 36名

内容 普及部事業説明

講演 (荒井拓磨 SAJ デモンストレーター 『今のスキーに必要な事』)

役員 普及部常任理事、普及部専門委員

3. 指導者セミナー (中止)

日時 平成 28年 12月 29日 (木)

会場 長野県戸隠スキー場

内容 雪不足の為、中止といたしました。

4. 指定選手強化クリニック (中止)

日時 平成 28年 12月 30日 (金) ~平成 29年 1月 1日 (日)

会場 長野県戸隠スキー場

内容 雪不足の為、中止といたしました。

5. 年末年始合同合宿 (中止)

日時 平成 28年 12月 30日 (金) ~平成 29年 1月 2日 (月)

参加者 特講班のみ実施

会場 長野県戸隠スキー場

内容 雪不足の為、中止といたしました。なお、準指・正指受験者のために特講班のみ実施した。

講師 SAK理事、SAK専門委員

6. 第26回相模原市スキー技術選手権大会 (中止)

日時 平成 29年 1月 1日 (日)

会場 長野県戸隠スキー場

内容 雪不足の為、中止といたしました。

7. 第5回スキー協会主催相模原市民スキー
- 日時 平成29年1月6日(金)夜～1月9日(月)
- 会場 乗鞍スノーリゾート (宿泊:ライジングサンホテル山百合)
- 参加者 40名(一般大人29名、子供6名、協会員大人5名)
- 内容 今回も雪不足が懸念されましたが、リフト5本が稼働(積雪50cm)している状態で無事開催することができました。残念ながら雪不足の為ポール班は中止となりましたが、初日は天気にも恵まれ、皆様にスキーを楽しんでいただけたと思います。
- 講習終了後、講師研修を開催しました。今回タイムレースが行えなかった事もあり、初日にもビデオ講習を行いました。
- 級別テスト 2級4名受検1名合格、3級1名受検1名合格、4級5名受検5名合格
- 役員 門倉副会長、青山普及部常任理事
- 講師 桑原伸、宮本篤、塩谷将彦、中村和恵、大塚敦子(敬称略)
8. 指定選手強化合宿
- 日時 平成29年1月14日(土)～1月15日(日)
- 会場 長野県戸隠スキー場
- 参加者 7名(普及部強化指定選手含む県技選出場者)
- 内容 今年度も雪不足の影響で直前まで開催会場を二転三転しましたが、結果的には直前での寒波に救われ県技選の会場で実施できました。悪天候によりゲレンデ整備も不十分となり、思うような滑走量は得られませんでした。急斜面对策等”滑走の質”の向上が得られました。
- 役員 前垣普及部常任理事
- 講師 渡SAK専門委員、長田SAK専門委員
9. あじさい青年学級スキー教室 (講師派遣事業)
- 日時 平成29年2月4日(土)～2月5日(日)
- 会場 長野県霧ヶ峰スキー場
- 参加者 43名(学級生25名、保護者・ボランティア18名)
- 内容 参加者はスキー、ソリ班に分かれ、さらにスキー班はレベルに合わせて7班に分けて講習を行った。一部の生徒については講師が補助してスキー滑走を行いました。
- 講習期間中は天候にも恵まれ参加者全員がスキー、ソリを十分満喫することができました。
- 役員 今牧普及部常任理事
- 講師 大川廣志、成田俊昭、近藤幸男、佐藤浩一、八木智英子、佐藤精一、橋本豊、金子昭宏、望月光弘(敬称略)

10. 第8回市民日帰りスキー

日時 平成 29年 2月 12日(日)

会場 山梨県サンメドウズ清里スキー場

参加者 27名(一般大人16名、子供10名、協会員大人1名)

内容 今回はゲレンデ状況(積雪80cm)も良く、天候にも恵まれた中での開催となりました。非常に気温が低い状況ではありましたが、皆様にはスキーを楽しんでいただけたと思います。また今回は初心者の方の上達も早く、午前中にはリフトで講習を行うことができました。

残念ながら講習中にけがをされた方がおられました。怪我発生後、他の班の講師がサポートに入り、怪我をされた方はパトロールの方で対応いただきました。

役員 永瀬理事長、青山普及部常任理事

講師 桑原伸、山口亜美、高橋智明(敬称略)

11. 第44回相模原市スポーツ少年団 (講師派遣事業)

日時 平成 29年 3月 25日(土)

会場 長野県湯の丸スキー場

参加者 剣道、バトミントン、サッカー、津久井スキーの9団体49名(内引率・家族18名)
なお、残念ながら相模原スキー少年団の参加はありませんでした。

内容 参加者減少対策の一環で、日程の変更(2月→3月、1.5泊→日帰り)、家族参加も可とするということで実施されました。日帰りということでタイムスケジュールが非常にタイトな計画となっており、あわただしい講習になってしまいました。昼食も各自でしたので、いつものまとまった感じが無い印象でした。

級別テスト Jr.3級7名受検合格、Jr.4級1名受検合格、Jr.5級5名受検合格

役員 高橋副理事長、青山普及部常任理事

講師 山口正人、前垣泰延、中島真文、松村ゆり子、遠藤聡(敬称略)

12. 第32回歩くスキーを楽しむ会

日時 平成 29年 3月 5日(日)

会場 長野県車山スキー場

参加者 1名(一般大人1名)

内容 霧ヶ峰で実施する予定でしたが、参加者が1名であること及びバスの運行規定により、霧ヶ峰までの移動にはタクシーを使用する必要があることから、車山で実施しました。

また、スノーシューコースをノルディック用のスキーでツアーすることに多少の難があること及び新たな試みとして、スノーシューによるトレッキングを実施しました。

役員 青山普及部常任理事

講師 今牧宏志(敬称略)

13. 第9回日帰りスキーを楽しむ会

日時 平成 29年 3月 5日(日)

会場 長野県車山高原スキー場

参加者 41名(一般大人33名、子供8名)

内容 参加者41名中27名講習。講習班については上級2班、中級2班、初心者初級2班としてレベルに合わせ講習を実施し、アンケート内容からは、わかりやすく丁寧な講習が行われたとの回答が多く、90%以上の講習参加者が満足できたものと思われました。

また、今後も行事に参加したいとの回答も90%以上でした。

役員 青山普及部常任理事

講師 高橋智明、所谷雅史、桑原伸、大塚敦子、中村和恵(敬称略)

14. 第41回エンジョイスキースクール

日時 平成 29年 3月 24日(金)夜～ 3月 26日(日)

会場 長野県志賀高原一の瀬スキー場

参加者 30名(一般大人17名、子供3名、協会員大人3名)

内容 大人4班、大人/子供1班、小人1班に分かれて講習を実施しました。雪は十分にあり、初日は好天の素晴らしいコンディションの中で各班別の講習が展開されました。子どもの参加者の内、スキーを履くことが初めての初心者が多く、ある程度滑ることができるようになった者からグループを変えるなど臨機応変に対応しました。しかし、大人の初心者や体力の無い子どもなどは運営責任者が、ほぼマンツーマン対応をしました。大人班はリピーターの参加者が多く、レベルがある程度わかっていたこともあり、充実した講習ができました。初心者の子供も1時間程度でリフトに乗ることができ、2日目にはかなり上達し、楽しめたようでした。

役員 富樫副会長、高橋普及部常任理事

講師 岡本秀明、今牧宏志、栄居正樹、塩谷将彦(敬称略)

15. 資格試験検定会

指導員検定（5会場） 会場 福井県 スキージャム勝山
 検定日 平成 29年 2月 24日（金）～ 2月 26日（日）
 門倉 直行（ヴィヴァント）
 高橋 一恵（相雪）
 佐藤 精一（ヴィヴァント）
 臼井 精司（サンタ）
 久村 博紀（雪朋）

BC級検定員検定 会場 長野県車山スキー場
 検定日 平成 29年 3月 3日（金）～ 3月 5日（日）
 （C級） 八木 翔子（アガペ）
 （B級） 大塚 敦子（サンタ）
 佐藤 精一（ヴィヴァント）
 臼井 精司（サンタ）
 久村 博紀（雪朋）

バッチテスト結果

	1級	2級	3級	4級	5級
正月合同合宿					
市民スキー		4	1	5	
スポーツ少年団			7 (Jr)	1 (Jr)	5 (Jr)
エンジョイスリースクール	1		1	1	
計	1	4	9	6	5

16. 第30回神奈川県スキー技術選手権大会

日時 平成 29年 1月 27日（金）～ 1月 29日（日）
 会場 長野県戸隠スキー場
 参加者 予選出場者：男子 11名、女子 4名、マスターズ男子 2名 合計 17名
 決勝出場者：男子 7名、女子 4名、マスターズ男子 1名 合計 12名
 内容 雪不足に見舞われ大会自体の開催が危ぶまれましたが、戸隠スキー場、県連役員、また情熱ある選手たちの思いが通じ、無事開催されました。

女子 八木 翔子（アガペ） 優勝（全日本技術選手権選出）

※詳細結果はP10、11をご参照ください。

第29回神奈川県スキー技術選手権大会

予選結果

男子															
ピブNo.	選手名	県名	クラブ名	小回り急斜面 整地フリー		総合滑降 総合斜面 フリー		小回り 中斜面 リズム変化		大回り 急斜面 整地フリー		合計			
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位		
95	荒井 拓磨	男子1部	シュリットスキークラブ	259	1	266	1	263	3	262	1	1,050	1		
31	中村 浩章	男子1部	シーフェルスキークラブ	259	1	263	3	266	1	257	5	1,045	2		
69	勝木 将利	男子2部	三菱重工	255	3	265	2	260	4	260	2	1,040	3		
113	貞末 繁樹	男子1部	相雪スキークラブ	247	10	251	16	257	6	241	48	996	11		
47	渡 勝利	男子3部	相雪スキークラブ	239	31	250	21	244	44	241	48	974	40		
53	長田 亨	男子3部	雪朋スキークラブ	235	54	243	54	245	35	245	26	968	44		
36	見上 大介	男子3部	相雪スキークラブ	244	16	239	72	245	35	239	60	967	45		
46	石崎 慎一	男子2部	相模湖スキークラブ	239	31	242	61	238	72	246	25	965	47		
43	鶴 一弘	男子3部	S. C. サンタクロス	238	37	244	49	239	68	242	42	963	49		
99	橘 香樹	男子3部	ヴィヴァントスキークラブ	232	70	244	49	243	50	243	38	962	51		
102	矢澤 宏一	男子1部	スキークラブ カメ	235	54	234	90	239	68	237	68	945	77		
55	千田 康洋	男子3部	東プレススキークラブ	227	90	234	90	238	72	234	82	933	86		
108	藤沼 一弘	男子3部	相雪スキークラブ	229	83	234	90	233	99	236	73	932	87		
20	村田 将一	男子2部	東プレススキークラブ	226	94	229	108	234	94	229	96	918	105		
26	三木 寛彰	男子2部	相雪スキークラブ	DS		DS		DS		DS					
女子															
ピブNo.	選手名	県名	クラブ名	得点		順位		得点		順位		得点		順位	
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位		
128	村井 七海	女子1部	クラブ・ド・ネージュ	251	1	255	2	255	1	257	1	1,018	1		
121	八木 翔子	女子1部	アガベスキークラブ	250	2	258	1	255	1	253	2	1,016	2		
124	高島 亜也子	女子2部	湘南スキークラブ	246	4	252	4	254	3	248	4	1,000	3		
123	南澤 菜子	女子1部	雪朋スキークラブ	235	13	242	13	246	11	244	7	967	11		
140	西田 友紀子	女子2部	ヴィヴァントスキークラブ	237	10	244	10	243	12	241	10	965	12		
135	後藤 晶絵	女子1部	アガベスキークラブ	238	9	244	10	238	14	239	13	959	13		
男子マスターズ															
ピブNo.	選手名	県名	クラブ名	得点		順位		得点		順位		得点		順位	
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位		
161	佐々木 光昌	男子2部	ケンウッドスキークラブ	248	1	248	1	248	1	247	1	991	1		
149	桜井 明弘	男子1部	横浜新雪スキークラブ	240	4	246	2	244	2	241	4	971	2		
157	遠藤 正明	男子3部	チーム・エアー	241	3	243	3	243	3	243	2	970	3		
167	高橋 智明	男子1部	アガベスキークラブ	236	8	242	4	240	6	242	3	960	5		
154	小嶋 孝一	男子4部	ダックススキークラブ	222	17	231	19	234	12	229	14	916	15		

決勝結果

男子											
ビブNo.	選手名	県名	クラブ名	予選		総合滑降 総合斜面 フリー		小回り 中斜面 不整地フリー		合計	
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
95	荒井 拓磨	男子1部	シュリットスキークラブ	1050	1	269	1	257	5	1,576	1
31	中村 浩章	男子1部	シーフェルスキークラブ	1,045	2	261	3	266	1	1,572	2
69	勝木 将利	男子2部	三菱重工	1,040	3	263	2	258	4	1,561	3
113	貞末 繫樹	男子1部	相雪スキークラブ	996	11	253	12	245	21	1,494	13
36	見上 大介	男子3部	相雪スキークラブ	967	45	248	24	239	41	1,454	41
47	渡 勝利	男子3部	相雪スキークラブ	974	40	241	51	239	41	1,454	41
53	長田 亨	男子3部	雪朋スキークラブ	968	44	240	55	236	53	1,444	49
99	橋 香樹	男子3部	ヴィヴァントスキークラ	962	51	242	47	238	46	1,442	51
46	石崎 慎一	男子2部	相模湖スキークラブ	965	47	242	47	233	64	1,440	52
43	鶴 一弘	男子3部	S. C. サンタクロース	963	49	239	58	235	57	1,437	54
女子											
ビブNo.	選手名	県名	クラブ名	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
121	八木 翔子	女子1部	アガベスキークラブ	1016	2	257	2	249	1	1,522	1
128	村井 七海	女子1部	クラブ・ドネージュ	1018	1	260	1	244	6	1,522	1
124	高島 亜也子	女子2部	湘南スキークラブ	1000	3	248	7	248	3	1,496	3
140	西田 友紀子	女子2部	ヴィヴァントスキークラブ	965	12	242	13	240	7	1,447	11
123	南澤 菜子	女子1部	雪朋スキークラブ	967	11	246	10	230	12	1,443	12
135	後藤 晶絵	女子1部	アガベスキークラブ	959	13	DS		DS		959	14
男子マスターズ											
ビブNo.	選手名	県名	クラブ名	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
161	佐々木 光昌	男子2部	ケンウッドスキークラブ	991	1	248	1	247	2	1,486	1
149	桜井 明弘	男子1部	横浜新雪スキークラブ	971	2	242	2	249	1	1,462	2
148	柳沢 秀行	男子3部	川崎スキークラブ	964	4	239	7	246	3	1,449	3
167	高橋 智明	男子1部	アガベスキークラブ	960	5	241	3	235	11	1,436	6

二 強化部事業報告

1・オフシーズントレーニング

期日 ① 平成28年10月10日(月) 普及部
 会場 麻溝公園陸上競技場(ギオンスタジアム)周辺
 内容 スポーツフェスティバル
 インラインスケートを使ったトレーニングデモ。
 ストックランニング体験(一般)。

期日 ② 平成28年11月6日(日) 総務部
 会場 大山(阿夫利神社)
 内容 安全祈願と軽登山トレーニング

期日 ③ 平成28年11月20日(日)
 会場 淵野辺公園
 内容 県連クラブ対抗駅伝大会(男子 1.8km*2*4、女子・マスターズ 1.8km*1*3)
 結果 男子4位(SC カメ)、女子1位(SC カメ)、M1位混成 A、3位混成 B

期日 ④ 平成29年9月9日(土)
 会場 城山湖周辺
 内容 ノルディックウォーキング 全身運動および体幹軸トレーニング
 参加者 15人

2・指定選手合宿A

期日 平成28年12月10日(土)～11日(日)
 会場 群馬県 鹿沢スノーエリア
 内容 フリースキー中心に滑り込みを行った。
 シーズン当初の足慣らしとしてトレーニング。
 参加者 18名(+日帰り9名)

3・第24回ジュニアスキー大会

期日 平成29年1月1日(日)
 会場 長野県 戸隠スキー場
 内容 雪不足のため中止

4・第60回相模原市民スキー選手権大会

期日 平成29年1月27日(金)～1月29日(日)
 会場 新潟県 八海山麓スキー場
 内容 1日目準備等、2日目開会式、GS1本、XC 個人、3日目 SL2本、閉会式
 最優秀選手 長谷川 健次(VSC)
 大会成績

種目	クラス	1位	2位	3位	4位	5位	6位
大回転	壮年4	古城 保和	金子 幸輔	角田 高一			
	壮年3	松原 章	長谷川 健次	三塚 洋二			
	小学生の部	佐藤 真夢	伊藤 大星	二ノ宮 溪	遠山 竜正	高橋 知也	
	女子3	遠山 多恵子	小久保 美香	恩田 彩	小林 幸子		

種目	クラス	1位	2位	3位	4位	5位	6位
大回転	女子4	高橋 一恵	中田 富美子	山崎 芳子			
	壮年2	田所 雅	富樫 幹雄	栄居 正樹	前垣 泰延	吉田 定善	伊藤 勝志
	少年少女						
	少年男子	荻原 洸大	青木 達彦	遠藤 彬史			
	女子1	辻井 真純					
	壮年1	恩田 真也	高橋 知己	関 伸泰	遠藤 聡	山下 太郎	市川 栄
	成年	小山 貴史	北条 聖典	遠山 正良			
	青年	田所 広太	大竹 将平				
	OP 男子4						
	OP 女子3	岩倉 佐知子					
	OP 男子	山崎 孝広	魚瀬 和久	宮本 篤			
回転	壮年4	古城 保和	角田 高一	石川 信夫			
	壮年3	三塚 洋二	長谷川 健次	石川 謙			
	小学生の部	佐藤 真夢	二ノ宮 溪	伊藤 大星	遠山 竜正		
	女子3	小林 幸子	恩田 彩	小久保 美香			
	女子4	高橋 一恵	山崎 芳子				
	壮年2	前垣 泰延	富樫 幹雄	吉田 定善	田所 雅	伊藤 勝志	栄居 正樹
	少年少女	荻原 歩実					
	少年男子	伊藤 大星	荻原 洸大	青木 達彦			
	女子1	二ノ宮 和	辻井 真純				
	壮年1	恩田 真也	廣瀬 勉	二ノ宮 岳	山下 太郎	関 伸泰	今井 和也
	成年	小山 貴史	北条 聖典	遠山 正良			
	青年	田所 広太	大竹 将平				
	OP 女子3	岩倉 佐知子					
	OP 男子	魚瀬 和久	山崎 孝広	宮本 篤			
距離	壮年2	酒田 勝則	松原 章	檜枝 啓介	杉村 信寿	伊藤 勝志	石川 謙
	女子	佐藤 真夢	小林 幸子	遠山 多恵子			
	男子中学生以下	佐藤 真夢					
	男子中学生以下	荻原 洸大	遠藤 彬史	二ノ宮 陸			
	壮年1	石原 啓	野元 義和	山下 太郎	八鍬 厚志	鈴木 照晃	遠藤 聡
	成年	遠山 正良					
	青年	田所 広太	小坂 智彦				
	少年	荻原 洸大	遠藤 彬史	二ノ宮 陸			
OP 男子	古川 潤	山崎 孝広					

その他 協会ホームページ参照

5・市町村対抗強化合宿・指定選手合宿B

期日 平成29年2月24日(金)～2月26日(日)

会場 長野県 白馬五竜スキー場

内容 次週競技会へ向けての調整を精力的に行った。指定選手も順調に調整できた。

参加者 44名(市町村対抗選手32名、Jr5名、役員6名、一般1名)

6・第68回神奈川県市町村対抗スキー競技会

期日 平成29年3月3日(金)～3月5日(日)

会場 長野県 白馬五竜スキー場

内容 1日目練習、開会式、2日目 SL2本、XC 個人、3日目 GS1本、XC 継走、閉会式
総合優勝の7連覇&女子優勝

総合成績 優勝 相模原市 1,020(953.5)点 準優勝 横浜市 921(819)点
3位川崎市 660(553)点 ()は67回大会得点

女子総合 優勝 相模原市 356(305)点 準優勝 横浜市 332(343)点
3位川崎市 204点(66) ()は67回大会得点

個人成績

回 転	男子少年		
	男子成年 A	3位:魚瀬 和久	
	男子成年 B	2位:北条 聖典	7位:都丸 陽一
	男子成年 C	10位:広瀬 勉	11位:宮本 篤
	男子成年 D	優勝:山崎 孝広	6位:前垣 泰延
	男子成年 E	6位:齋藤 和雄	
	男子成年 F	4位:松原 章	
	男子成年 G	4位:平賀 雅	7位:古城 保和
	特選	優勝:恩田 真也	
	女子少年	2位:小見 ちさと	
	女子成年 A		
	女子成年 B	5位:小林 幸子	
	女子成年 C	3位:中田 富美子	
	女子成年 D		
	女子成年 E	優勝:高橋 一恵	2位:大橋 由子
	特選	優勝:田所 冬美	
大回 転	男子少年	優勝:青木 智洋	4位:加治佐 駿
	男子成年 A	2位:田所 広太	3位:魚瀬 和久
	男子成年 B	3位:小山 貴史	10位:北条 聖典
	男子成年 C	11位:宮本 篤	14位:関 伸泰
	男子成年 D	4位:山崎 孝広	11位:田所 雅
	男子成年 E	6位:長谷川 健次	
	男子成年 F	4位:松原 章	15位:石川 謙
	男子成年 G	5位:平賀 雅	6位:古城 保和

大回転	特選	3位:恩田 真也	
	女子少年	2位:荻原 歩実	4位:小見 ちさと
	女子成年 A	6位:二ノ宮 和	7位:高野 法子
	女子成年 B	3位:恩田 彩	6位:小久保 美香
	女子成年 C	3位:中田 富美子	4位:伊藤 祥子
	女子成年 D		
	女子成年 E	優勝:高橋 一恵	3位:大橋 由子
	特選	2位:田所 冬美	
距離	男子少年	優勝:加治佐 駿	
	男子成年 A	優勝:八木 啓太	3位:田所 広太
	男子成年 B	優勝:野元 義和	3位:石原 啓
	男子成年 C	4位:山崎 孝広	5位:檜枝 啓介
	男子成年 D	4位:小林 研	6位:杉村 信寿
	男子成年 E	2位:酒田 勝則	4位:松原 章
	特選	優勝:縄田 尊司	
	女子	3位:小林 幸子	5位:荻原 千穂
	特選	優勝:角 咲枝	
継走	優勝:石原 啓、縄田 尊司、野元 義和		

選手団及び選手成績は県連 HP のとおり

7・第52回クラブ対抗スキー大会

期日 平成29年3月17日(金)～3月19日(日)

会場 長野県 戸隠スキー場

内容 1日目練習 SL+準備、2日目開会式、SL1本、XC 継走、3日目 GSL1本、閉会式

最優秀選手 原島 雅義(エクセル SC)

大会結果 優勝 SC カメ 準優勝 VSC 3位 相雪 SC 4位 エクセル SC

5位 アガペ SC 6位 市役所 SC

個人成績

種目	クラス	1位	2位	3位	4位	5位	6位
大回転	男子F	古城 保和	角田 高一	大塚 庸夫			
	女子E	高橋 一恵	山崎 芳子	大塚 喜代子			
	女子D	松村 ゆり子	中田 富美子	八木 智英子			
	女子C	恩田 彩	八木 里佳	小久保 美香	小林 幸子		
	女子小学生以下	佐藤 真夢	今井 美希	田中 万尋			
	男子小学生以下	古川 碧	二ノ宮 溪	小山 寛太			
	小学生低学年	小山 寛太	今井 美希	高橋 郁也			
	男子E	齋藤 和雄	臼井 精司	長谷川 健次	三塚 康雄	三塚 洋二	橋本 豊
	男子D2	小林 研	井上 淳	富樫 幹雄	堀江 政明	望月 光弘	
	男子D1	山崎 孝広	田所 雅	前垣 泰延	栄居 正樹	吉田 定善	

種目	クラス	1位	2位	3位	4位	5位	6位
大回転	女子B	八木 翔子	西田 友紀子	田中 桂子			
	少年女子	小見 ちさと	荻原 歩実				
	少年	青木 智洋	荻原 洸大	遠藤 岳大			
	女子A	田所 冬美	松岡 瑞季	平賀 智菜実			
	男子C2	原島 雅義	木村 修一	宮本 篤	渡 勝利	二ノ宮 岳	高橋 智明
	男子C1	恩田 真也	関 伸泰	安田 不二男			
	男子B2	古川 潤	中島 真文				
	男子B1	小宮 康平	小山 優	車 昆			
	男子A	平賀 祥大	田所 広太	魚瀬 和久	金子 央樹		
回転	男子F	角田 高一	古城 保和				
	女子E	高橋 一恵	山崎 芳子	大塚 喜代子			
	女子D	松村 ゆり子	中田 富美子	八木 智英子			
	女子C	恩田 彩	八木 里佳	小久保 美香	小林 幸子		
	女子小学生以下	佐藤 真夢	今井 美希	田中 万尋			
	男子小学生以下	古川 碧	二ノ宮 湊	高橋 郁也			
	小学生低学年	高橋 郁也	今井 美希	田中 優多			
	男子E	松原 章	齋藤 和雄	臼井 精司	三塚 洋二	長谷川 健次	石川 謙
	男子D2	富樫 幹雄	井上 淳	小林 研	堀江 政明	早戸 武明	
	男子D1	山崎 孝広	前垣 泰延	吉田 定善	田所 雅	米山 武志	
	女子B	八木 翔子	西田 友紀子	田中 桂子			
	少年女子	小見 ちさと	荻原 歩実				
	少年	青木 智洋	加治佐 駿	荻原 洸大			
	女子A	田所 冬美	松岡 瑞季	平賀 智菜実			
	男子C2	渡 勝利	原島 雅義	宮本 篤	小見 昌義	木村 修一	市川 栄
	男子C1	恩田 真也	関 伸泰	安田 不二男			
	男子B2	中島 真文					
	男子B1	小宮 康平	小山 優	車 昆			
	男子A	田所 広太	魚瀬 和久	金子 央樹	加藤 祐貴		
	継走	男子	SCカメ A	相雪 A	ヴィヴァント A	SCカメ B	SCカメ G
女子		ヴィヴァント G	SCカメ F	アガペSC B	エクセル SC D	相雪 F	
男子 区間		浜西 雅樹	角 咲枝	縄田 尊司			
女子 区間		西田 友紀子	田所 冬美	松岡 瑞季			

その他 協会ホームページ参照

8・球技大会(ソフトバレーボール)

期日 平成29年5月13日(土)

会場 キャタピラージャパン体育館

内容 ソフトバレーボール

優勝・・・VSC-B 準優勝・・・市役所 3位・・・混成(アガペ、昭電、キャタ、NEC)

4位・・・SC カメ 5位・・・相雪 6位・・・VSC-A)

参加者 約30名(参加クラブ8) 6チームリーグ戦

9・指定選手の選考および募集

平成29年度 A指定選手

No.	氏名	種目	所属クラブ	No.	氏名	種目	所属クラブ
1	山崎 芳子	A	SC カメ	15	田所 広太	A/N	ヴィヴァント
2	中田 富美子	A	NEC	16	魚瀬 和久	A	エクセル SC
3	小久保 美香	A	NEC	17	三塚 雄登	A	相雪
4	田所 冬美	A/N	ヴィヴァント	18	加治佐 駿	A/N Jr	SC カメ
5	高野 法子	A	SC カメ	19	縄田 さゆり	N	SC カメ
6	辻井 真澄	A	市役所	20	荻原 千穂	N	NEC
7	松岡 瑞希	A	アガペ SC	21	縄田 尊司	N	SC カメ
8	二ノ宮 和	A Jr	SC カメ	22	八木 啓太	N	相雪
9	荻原 歩実	A Jr	NEC	23			
10	古城 保和	A	相雪	24			
11	遠藤 聡	A	市役所	25			
12	関 伸泰	A	相雪	26			
13	恩田 真也	A	SC カメ	27			
14	都丸 陽一	A	SC カメ	28			

B指定選手の募集

推薦者 無し

10・ジュニアチームおよびスポーツ少年団の登録

	男子	女子
小学生	2人	0人
中学生	2人	0人
高校生	0人	0人

年末年始合同合宿が雪不足のため中止となり、年度当初からの登録に影響したもの。

なお、ジュニアチーム対象者の協会への登録等の実績は39名あり。

11・その他(上位大会出場者)

国体出場 田所 冬美(GS) 松岡 瑞季(GS)
平成29年2月15日(水)～16日(木)
白馬八方尾根スキー場(GS)

全国中学校スキー大会出場 小見ちさと(GS)
平成29年2月5日(日)
赤倉温泉スキー場(GS)

- ※ 大会成績については、各種大会リザルト参照
- ※ 上位大会出場者の連絡を受けたものを掲載しています。

平成29年度一般会計決算報告

平成29年8月31日

名称	項目	収入の部			支出の部			収支		
		本年度予算	本年度実績	予算比	本年度予算	本年度実績	予算比	予算	実績	対予算比
総合計		14,731,946	11,420,289	-3,311,657	14,731,946	10,935,080	-3,796,866	0	485,209	485,209
前年度繰越金		477,336	477,336	0					477,336	
負担金登録料		2,259,500	2,553,000	293,500	1,940,600	2,163,800	223,200	318,900	389,200	22%
	団体登録料	315,000	325,000	10,000	210,000	220,000	10,000	105,000	105,000	0%
	会員登録	961,500	1,278,000	316,500	769,200	1,022,400	253,200	192,300	255,600	33%
	有資格登録	983,000	950,000	-33,000	946,400	916,400	-30,000	36,600	33,600	-8%
	体協負担金	0	0	0	15,000	5,000	-10,000	-15,000	-5,000	-67%
補助金		2,637,005	2,583,020	-53,985		0		2,637,005	2,583,020	-2%
	体協補助金	100,000	100,000	0		0		100,000	100,000	0%
	各種事業補助金	2,277,005	2,263,020	-13,985		0		2,277,005	2,263,020	-1%
	各種大会補助金	260,000	220,000	-40,000		0		260,000	220,000	-15%
公認検定料		165,000	55,600	-109,400	85,000	48,000	-37,000	80,000	7,600	-91%
	検定料	30,000	14,100	-15,900		0	0	30,000	14,100	-53%
	公認料	45,000	21,500	-23,500		0	0	45,000	21,500	-52%
	級別テスト申請料	50,000	20,000	-30,000	45,000	48,000	3,000	5,000	-28,000	-660%
	ハッチ購入	40,000	0	-40,000	40,000	0	-40,000	0	0	0
総務部事業費		476,500	391,500	-85,000	527,000	458,392	-68,608	-50,500	-66,892	32%
	総務部会				10,000	10,000	0	-10,000	-10,000	0%
	専門委員会				10,000	10,000	0	-10,000	-10,000	0%
	評議員会				90,000	84,006	-5,994	-90,000	-84,006	-7%
	安全祈願				17,000	14,500	-2,500	-17,000	-14,500	-15%
	納会	476,500	391,500	-85,000	400,000	339,886	-60,114	76,500	51,614	-33%

名称	項目	収入の部			支出の部			収支				
		本年度予算	本年度実績	予算比	本年度予算	本年度実績	予算比	予算	実績	対予算比		
		備考	備考	備考	備考	備考	備考					
強化部事業費	強化部会	2,786,500	2,447,828	-338,672	2,772,500	2,302,591	-469,909	14,000	145,237	937%	131,237	0
	市町村対抗	1,000,000	1,156,900	156,900	1,000,000	1,060,078	60,078	0	-10,000	0.0%	0	96,822
	団体等補助				15,000	10,000	-5,000	-15,000	-10,000	-33%	5,000	5,000
	オフトレ				50,000	37,434	-12,566	-50,000	-37,434	-25%	12,566	12,566
	専門委員会				10,000	10,000	0	-10,000	-10,000	0.0%	0	0
	指定選手強化費				100,000	15,000	-85,000	-100,000	-15,000	-85%	85,000	85,000
	正月合宿	240,000	13,000	-227,000	50,000	41,864	-8,136	190,000	-28,864	-115%	-218,864	-218,864
	クラブ対抗	519,000	556,000	37,000	400,000	433,373	33,373	119,000	122,627	3.0%	3,627	3,627
	指定選手合宿A	200,000	132,400	-67,600	200,000	202,400	2,400	0	-70,000		-70,000	-70,000
	指定選手合宿B	787,500	585,528	-201,972	787,500	425,628	-361,872	0	159,900		159,900	159,900
普及部事業費	ジュニア育成費	20,000	4,000	-16,000	100,000	25,000	-75,000	-80,000	-21,000	-74%	59,000	59,000
	ジュニア上大会補助	0	0	0	20,000	5,000	-15,000	-20,000	-5,000	-75%	15,000	15,000
	ジュニア大会	20,000	0	-20,000	30,000	26,814	-3,186	-10,000	-26,814	168%	-16,814	-16,814
	普及部会	5,930,000	2,912,000	-3,018,000	6,215,000	3,184,353	-3,030,647	-285,000	-272,353	-4%	12,647	12,647
	スキーフォーラム				10,000	10,000	0	-10,000	-10,000	0%	0	0
	指定選手強化カニク				10,000	40,474	30,474	-10,000	-40,474	305%	-30,474	-30,474
	指導員研修補助	220,000	0	-220,000	270,000	0	-270,000	-50,000	0	-100%	50,000	50,000
	指導者セミナー	20,000	0	-20,000	15,000	11,500	-3,500	-15,000	-11,500	-23%	3,500	3,500
	全日本技術選補助				25,000	0	-25,000	-5,000	0	-100%	5,000	5,000
	指導員検定会補助				10,000	5,000	-5,000	-10,000	-5,000	-50%	5,000	5,000
準指導員検定会				5,000	0	-5,000	-5,000	0	-100%	5,000	5,000	
ネームプレート作成補助				5,000	5,000	0	-5,000	-5,000	0%	0	0	
県技術選手権				10,000	0	-10,000	-10,000	0	-100%	10,000	10,000	
市技術選手権大会	100,000	0	-100,000	150,000	0	-150,000	-50,000	0	-100.0%	50,000	50,000	
市民スキースクール	3,050,000	1,567,000	-1,483,000	3,050,000	1,711,508	-1,338,492	0	-144,508		-144,508	-144,508	
日帰りスキー	640,000	208,000	-432,000	640,000	228,072	-411,928	0	-20,072		-20,072	-20,072	
歩くスキー→日帰りスキー	640,000	346,000	-294,000	640,000	319,561	-320,439	0	26,439		26,439	26,439	
エンジョイスキー	1,260,000	791,000	-469,000	1,260,000	780,438	-479,562	0	10,562		10,562	10,562	
選手・指導員強化費				100,000	57,800	-42,200	-100,000	-57,800	-42%	42,200	42,200	
専門委員会				10,000	10,000	0	-10,000	-10,000	0%	0	0	

名称	項目	収入の部			支出の部			収 支				
		本年度予算	本年度実績	予算比	本年度予算	本年度実績	予算比	予算	実績	対予算比		
受託事業費	各種事業費		2,300,000	2,059,931	-240,069	2,300,000	-2,059,931	-2,300,000	-2,059,931	-10%	240,069	
			2,300,000	2,059,931	-240,069	2,300,000	-2,059,931	-2,300,000	-2,059,931	-10%	240,069	
備品費	備品費		200,000	247,778	47,778	200,000	-247,778	-200,000	-247,778	24%	-47,778	
			200,000	247,778	47,778	200,000	-247,778	-200,000	-247,778	24%	-47,778	
事務費	事務用品 消耗品費 通信費 ホームページ運営費 事務所借上料		201,000	134,522	-66,478	201,000	-134,522	-201,000	-134,522	-33%	66,478	
			20,000	4,968	-15,032	20,000	-4,968	-20,000	-4,968	-75%	15,032	
			50,000	42,341	-7,659	50,000	-42,341	-50,000	-42,341	-15%	7,659	
			15,000	14,678	-322	15,000	-14,678	-15,000	-14,678	-2%	322	
			80,000	36,535	-43,465	80,000	-36,535	-80,000	-36,535	-54%	43,465	
			36,000	36,000	0	36,000	36,000	0	-36,000	-36,000	0%	0
その他	会議費 上部団体参加費 慶弔費 賠償責任保険加入料 預貯金利子	105	280,000	135,713	-144,287	280,000	-135,708	-279,895	-135,708	-52%	144,187	
		0	80,000	53,313	-26,687	80,000	-53,313	-80,000	-53,313	-33%	26,687	
		0	70,000	35,000	-35,000	70,000	-35,000	-70,000	-35,000	-50%	35,000	
		0	100,000	47,400	-52,600	100,000	-47,400	-100,000	-47,400	-53%	52,600	
		0	30,000	0	-30,000	30,000	0	-30,000	0	-100%	30,000	
		105	0	0	0	0	105	105	5	5	-95%	-100
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	10,846	0	-10,846	10,846	-10,846	-10,846	-10,846	-100%	10,846	
		0	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0	-200,000	-200,000	0%	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
予備費		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
繰出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
繰入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0		

当該年度収入合計(A)	10,942,953	当該年度支出合計(C)	10,935,080
前年度繰越収支差額	477,336	当該年度収支差額(A)-(C)	7,873
収入合計(B)	11,420,289	次年度繰越収支差額(B)-(C)	485,209

平成29年度特別会計決算報告 平成29年8月31日

名称	項目	収入の部			支出の部				収支
		本年度予算	本年度実績	予算比	備考	本年度予算	本年度実績	予算比	
総合計		800,000	800,000	0		0	0	0	800,000
前年度繰越金		600,000	600,000	0		0	0		600,000
繰入金		200,000	200,000	0		0	0		200,000
繰出金		0	0	0		0	0		0

	総収入	総支出	次期繰越金
次期繰越金	800,000	0	800,000

(3) 平成29年度会計及び事業監査報告

平成29年度会計収支決算について、関係諸帳簿・諸伝票等と照査したところ、計数的に正確であることを認めます。

また、協会運営事業についても雪上行事に参加し執行状況を監査した結果、適正な運営がなされていたことを認め、ここに会計及び事業監査の報告を致します。

平成29年9月7日

監事 神 沢 昌 幸



監事 土 屋 祐 一



財産目録

品名	数量	保管場所	担当部
書庫	1	協会事務所	総務部
協会旗/応援旗	1枚/1枚	協会事務所	//
協会旗ポール	1	協会事務所	//
ゼッケン	1式	協会事務所	//
無線機	9	強化、普及	強化部、普及部
電動メガホン	1	戸隠倉庫	総務部
デジタルカメラ式	3	総務部保管	//
プロジェクター	1	総務部保管	//
ビデオカメラ式	3	普及部保管	普及2、強化1
ストップウォッチ	2	普及部保管	//
検定員コート	9	戸隠倉庫	//
レシーバー（インカム）	10	普及部保管	//
大回転フラッグ	1式	戸隠倉庫	強化部
スタート・ゴール表示幕	1式	戸隠倉庫	//
可倒式ポール	赤・青各35	強化部保管	//
ピステドリル	1	強化部保管	//
大会役員ベスト	8枚（黒） 30枚（橙）	強化部保管	//
パソコン式	6台	各部保管	総務3、普及2、強化1
プリンター式	5台	総務、普及	総務3、普及2

7. 議 案

(1) 平成30年度執行方針

これまでのスキー協会の歩みや受け継がれてきた考えを踏襲するとともに、昨年度の成果等を踏まえ、引き続き以下の4つを執行方針とします。

また、予算編成においては、各事業の精査と収支均衡を前提に、昨年度のニーズ調査や各種事業の検証など、課題抽出や対応策などの共通認識を図った上で、効果的・効率的な事業へ予算を優先的に配分するなど、スキーの普及・発展やさらなる競技力の向上につながるよう執行部一丸となり取り組んでまいります。

(1) スキーの普及と競技力の向上

1) Jrの育成・強化に向けて・・・スキー界の次代を担う若手の育成強化

【新規】Jr合宿の開催、【拡充】Jr指定選手補助

2) 市町村対抗8連覇に向けて・・・スキルアップ、チーム力、総力戦

【拡充】選手補助

3) 魅力ある事業実施に向けて

【新規】普及啓発活動費の創設

【新規】ナイスミドル！！スキーツアーの開催

ナイスミドル指導員の活躍の場の創出

(2) 効果的・効率的な事業運営・・・ニーズやシーズの把握・分析等

【拡充】各事業参加者へのアンケート調査の実施

(3) 所属クラブ等との連携・協力

【新規】愛川町スキー協会とのスキーツアーの開催

Jrチームと加盟クラブとのポールトレーニングの開催

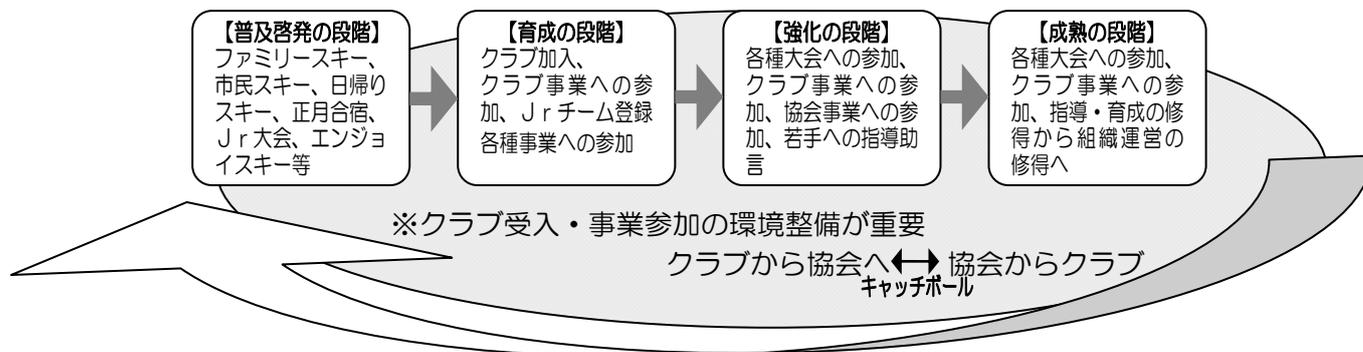
(4) 人材の育成

1) 誰もが楽しくスキーを続けられる環境整備への取り組み

2) 次の世代にスキーの楽しさを継承するための取り組み

3) Jr、選手、役員などの人材育成プログラムの構築

<育成プログラムのイメージ>



(2) 平成30年度事業計画~~(案)~~

イ 総務部事業計画~~(案)~~

- 1 評議員会
- 2 安全祈願
- 3 年末年始合同合宿
 - 年末年始合同合宿日程表
 - 年末年始合同合宿講師及び参加者申込書
- 4 第8回市町村対抗スキー競技会 相模原選手団結団式
- 5 平成30年度納会
- 6 その他
 - 理事会等開催予定一覧

個人情報の保護について

各事業で収集する個人情報の利用目的は、事業運営上作成するリスト及びリザルト並びに緊急時の連絡のためであり、収集した個人情報の管理は相模原市スキー協会にて厳重に行います。

Ski Association of Sagamihara

1	平成30年度評議員会	担当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総務部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">守屋</td> </tr> </table>	総務部	守屋
総務部					
守屋					

期日	平成29年10月7日(土) 午後6時30から
----	------------------------

会場	サンエールさがみはら 第一研修室
----	------------------

内容	<p>(1)平成29年度 事業報告 執行報告 事業報告 総務部、普及部、強化部</p> <p>(2)平成29年度 決算報告</p> <p>(3)平成29年度 会計監査報告</p> <p>(4)平成30年度 執行方針 事業計画(案) 総務部 普及部 強化部</p> <p>(5) 平成30年度 予算(案)</p>
----	--

参加資格	協会役員 評議員各クラブ3名
------	----------------

参加費	
-----	--

申し込み 期 日	募集人員
-------------	------

表彰	
備考	<p>議長の立候補者がなく 執行部一任となった場合は、 評議員より一名を指名する。 評議員が出席できない場合は「委任状」の提出が必要。</p>

Ski Association of Sagamihara

2	安全祈願（オフトレ）	担当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総務部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">伊藤</td> </tr> </table>	総務部	伊藤
総務部					
伊藤					

期日	平成29年11月5日（日）
----	---------------

会場	大山阿夫利神社
----	---------

内容	<p>1 秋深い大山をハイキングしながら大山阿夫利神社にて、来たるべきシーズンに向け、協会並びに加盟団体の各種事業の事故防止と協会員及び家族の安全と健康を祈願する。</p> <p>2 タイムスケジュール 登山口駐車場 午前9時頃各自出発 下社前広場（階段上） 午前10時30分 集合・点呼 下社にて安全祈願 午前11時予定 祈願後記念写真を撮影し解散</p>
----	--

参加資格	協会員及びその家族・友人
------	--------------

参加費	
-----	--

申し込み期日	祈祷の申し込みは10月28日までに電子メールにて担当者へ	募集人員
--------	------------------------------	------

表彰	
----	--

備考	<p>オフトレ参加者は 男坂・女坂 分岐点のお堂前広場に9:30集合。 （ケーブルカー乗り場より 50mほど山道を登った所です。） 30分ほどの 山行（ハイキング）です。 服装はハイキングできる服装でお願いします。 登坂する方は、汗をかくので着替えを持参すればなお良いです。 ※祈祷は事前の申込みとし、当日の申込みは避けてください。</p>
----	---

Ski Association of Sagamihara

3	年末年始合同合宿	担当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総務部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大塚</td> </tr> </table>	総務部	大塚
総務部					
大塚					

期日	平成29年12月30日（土）から平成30年1月2日（火）
----	------------------------------

会場	長野県戸隠スキー場
----	-----------

内容	<p>本部 「民宿てらまち」026-254-2457</p> <p>役員 総括責任者 協会会長 副総括責任者 副会長 実行委員長 理事長 副実行委員長 副理事長 総務責任者 総務部長 普及責任者 普及部長 強化責任者 強化部長</p>
----	---

参加資格	協会員及びその家族・友人
------	--------------

参加費	<p>1団体5,000円（但し、参加者が10名に満たないクラブは1名当たり500円とする。）</p> <p>会員2,500円（高校生以下は1,000円）一般3,500円（高校生以下は2,500円）</p> <p>A指定選手、Jrチーム登録者は免除</p>
-----	---

申し込み期日	12月7日理事会にて（集金）	募集人員
--------	----------------	------

表彰	
----	--

備考	<p>電子メールにて 各クラブに申込み用データを事前に配信致します。</p> <p>申し込み期日は、申込み用データを配信時にお知らせします。</p>
----	--

平成 30 年度年末年始合同合宿日程表

期日	時間	普及部(基礎スキー班)	強化部(アルペン班)・ジュニア	強化部(ノルディック班)
12月30日	8:00	役員集合(シャルマン) 役員、講師及びコーチ打合せ		
	8:30	受付(シャルマン)		
	9:00	開講式(クワットリフト乗場横) シャルマンとゲストハウスの中間		
		担当講師のもとに集合 班別講習	講師、コーチのもとに集合 班別講習	
	11:30			
	12:00	昼食		
	13:00	担当講師のもとに集合 班別講習	班別講習(指定場所へ集合)	
	15:00	級別テスト申込(シャルマン) 講師ミーティング(シャルマン)		
	19:30	終了後はクラブごとの行動になります 30日までの参加者は、ゼッケンを必ずクラブに返却してください。		
	20:00			
12月31日	8:30	講師研修		
	9:00	担当講師のもとに集合 班別講習	班別講習(指定場所へ集合)	
	11:00	昼食		
	12:30	級別テスト(シャルマン2階入口前に12時30分集合)	班別講習(指定場所に集合)	体験班申込者は、シャルマン前へ集合
	13:00	指導員・選手強化合宿(午後1時～)	級別テスト受験者は指定場所へ集合	
	15:00	終了後はクラブごとの行動になります 31日までの参加者は、ゼッケンを必ずクラブに返却してください。		
	16:45	級別テスト結果発表(ゲストハウス前)		
	20:00	技術選打合せ(てらまち) 技選ゼッケン配布		
1月1日	8:30	役員集合	役員集合	
	9:00	第27回相模原スキー技術選手権大会 技選参加者は指定場所に集合	班別講習(指定場所へ集合) ジュニア班 指定場所へ集合	
	12:00			
	15:00	技術選表彰式	第25回相模原ジュニアスキー大会(PM1:00～) 大会参加者は指定場所へ集合	1日までの参加者は、ゼッケンを必ずクラブに返却 終了後はクラブごとの行動
1月2日	8:30	講師研修	役員集合	
	9:00	担当講師のもとに集合 班別講習	班別講習(指定場所へ集合) ジュニア班 指定場所へ集合	
	11:00			
	11:30	閉講式及び表彰式(ジュニア大会)		

- 上記日程は、天候等その他の状況により変更することがあります。
- 大会時バーン設定、機材の搬送など積極的な協力をお願いします。

・記入要領

*1 参加区分(半角で入力して下さい)
 1. 協会役員(協会常任理事以上) 5. 協会員(SAJ登録あり) 9. ジュニアチーム登録者
 2. 普及講師 6. 協会員(SAJ登録あり)高校生以下 10. フリー(講習を受けない方)・技選のみ参加の方
 3. 強化コーチ 7. 一般(SAJ登録なし) 及び1～8以外の参加者
 4. A指定選手・普及指定選手 8. 一般(SAJ登録なし)高校生以下

*2 希望コース(半角で入力して下さい。役員・講師、講習を受けない方は記入不要)
 大人 1. 指導員養成(正・準受験者) 9. 初心者
 2. 1級所持または同程度 10. エキスパート
 3. 1級受験者 11. 指定選手強化クリニック
 4. 2級所持または同程度 12. ポール(A指定)
 5. 2級受験者 13. ポール(一般)
 6. 3級所持または同程度 14. ノルディック
 7. 3級受験者
 8. 4・5級受験者
 ジュニア A. 大人のポール班に入って滑ることができる。(Jr.コーチ無し、中学生以上)
 B. ポールトレーニング専門班(Jr.ジュニアチーム所属)。
 C. ポールトレーニング&エンジョイ班。
 D. 基礎講習班1(どんな斜面でも滑ることができる)
 E. 基礎講習班2(中斜面までなら滑ることができる)
 F. 初級者(初めてのスキー～2,3回目)

*3 参加日:戸隠にいる日に「○」を記入して下さい。(12/29は、指導者研修会です)
 *4 技選・級別テスト・Jr大会:出場/受験を希望する方は「○」を記入して下さい。
 技選:P53の申し込み書を普及部へ提出、Jr大会:P74の申し込み書を強化部へ提出してください。
 *5 ノル体験:ノルディックの1日体験講習を希望される方は「○」を記入して下さい。
 *6 普及講師・強化コーチ:講師・コーチとしてご協力頂ける方は「○」を記入して下さい。
 強化コーチは強化専門委員および強化部が指名した者とします。
 *7 検定員:級別テストの検定員をお願いする場合がありますので、
 所有する検定員資格を(半角A,B,Cで)記入して下さい。
 *8 有資格者で、希望コースが『10.エキスパート』『11.指定選手強化クリニック』の場合、
 参加区分は『5.協会員(SAJ登録あり)』です。
 但し普及指定選手に指定されている場合は『4. A指定選手・普及指定選手』です。

2017年 年末年始合同合宿参加費集計表

団体参加費	¥5,000 or ¥500×参加者		0 円
個人参加費	協会員(SAJ登録あり)	¥2,500×	名 0 円
	協会員(SAJ登録あり)高校生以下	¥1,000×	名 0 円
	一般(SAJ登録なし)	¥3,500×	名 0 円
	一般(SAJ登録なし)高校生以下	¥2,500×	名 0 円
	協会役員(協会常任理事以上)		名
	講師(正準指導員、強化コーチ)		名
	A指定選手・普及指定選手		名
	ジュニアチーム登録者		名
フリー		名	
合計		0 名	0 円

- ・参加者が10名に満たないクラブの団体参加費は、¥500×参加人数です。
 (団体の参加人数とは、協会役員、講師、フリー参加の方等も含んだ合計の参加者数です。)
- ・SAJ登録および、指定選手登録・ジュニアチーム登録の有無は、申込前に必ず確認願います。
- ・電子データを指定した期日までに担当者まで送って下さい。
- ・12月7日の理事会で、ハードコピーを参加費と一緒に提出して下さい。

Ski Association of Sagamihara

4	<h2 style="margin: 0;">第8回市町村対抗スキー競技会 相模原選手団結団式</h2>	担当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">総務部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">守屋</td> </tr> </table>	総務部	守屋
総務部					
守屋					
期日	平成30年2月14日（水）予定				
会場	相模原市立環境情報センター2階 実習室（予定）				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会のことば 2. 役員・選手紹介 3. 団長あいさつ 4. 激励のことば（相模原市体育協会会長） 5. 誓いのことば（主将、旗手） 6. 閉会のことば 				
参加資格	選手団役員・選手及び協会役員・クラブ代表者などの協会関係者				
参加費	なし				
申し込み 期 日			募集人員		
表彰					
備考	<p style="text-align: center;">結団式の開催にあたっては、理事会をとおり各クラブへ周知するとともに、顧問参与をはじめとする協会役員やクラブ代表者に往復はがき等を活用し丁寧な開催案内を行いますので多くの皆様に参加いただきますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">なお、解団式につきましては、大会閉会式終了後に現地にて行う予定です。</p>				

Ski Association of Sagamihara

4	平成30年度納会	担当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">総務部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">全員</td> </tr> </table>	総務部	全員
総務部					
全員					

期日	平成30年6月9日(土)
----	--------------

会場	けやき会館 大樹の間
----	------------

内容	<p>協会員相互の親睦を図る</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 三塚正二郎杯の返還 2 会長あいさつ 3 協会に功労のあった方々の表彰(功労者・優秀選手)及び感謝状贈呈など 4 来賓祝辞・来賓紹介 5 祝宴 6 三塚正二郎杯授与 <p>※その他 詳細は理事会で報告</p>
----	--

参加資格	協会員及びその家族・友人
------	--------------

参加費	男性 4,000 円、女性 3,000 円、大学生 2,000 円、中高生 500 円 ファミリー5,000 円 ※小学生以下無料
-----	--

申し込み期日	申し込みデータ締め切り 平成30年5月27日(土)	募集人員
--------	------------------------------	------

表彰	
----	--

備考	<p>担当クラブ</p> <p>SC スノーボード</p> <p>アガパスキークラブ</p> <p>スキークラブハヤブサ</p> <p>スリーエムスキー部</p>
----	---

平成30年度理事会等開催予定一覧(案)

■各種申込受付は、理事会開始前の午後7時から同会場で受け付けます。

開催日	会議	内容
平成29年		
※理事会の内容は適宜見直す場合があります		
□10月7日	評議員会	事業・決算報告、役員改選(案)、事業計画(案)、予算(案)
■10月12日	第1回 理事会	今年度の方針、安全祈願、オフトレ、指定選手合宿A B指定募集、県連関係、Jrチーム募集、検討課題等
□10月26日	第1回 常任理事会	今年度の事業方針の確認及び検討事項の整理等
■11月9日	第2回 理事会	指定選手合宿A、正月合同合宿関係、市民選手権大会、 スキーフォーラム2018、相模原市民スキースクール、普及指定選手強化合宿
◇申込事項；指定選手合宿A、B指定募集、Jrチーム募集		
□11月30日	第2回 常任理事会	今後のスケジュール等確認
■12月7日	第3回 理事会	正月合同合宿関係、市民選手権大会、指定選手合宿A 市民日帰りスキー(2月)、普及指定選手強化合宿、ナイスミドルスキーツアー
◇申込事項；年末年始戸隠事業、市技選、市民スキー、普及指定選手強化合宿		
★12月14日	市民選手権大会	電子申込み締切り
□12月21日	第3回 常任理事会	正月合同合宿関係、市民選手権大会(10-)、今後のスケジュール等確認
平成30年		
■1月18日	第4回 理事会	指定選手合宿B、クラブ対抗、ナイスミドルスキーツアー 日帰りスキー(2月)、日帰りスキー(3月)
◇申込事項；ナイスミドルスキーツアー、日帰りスキー(2月)		
★2月10日	クラブ対抗	電子申込み締切り
■2月22日	第5回 理事会	クラブ対抗10-、日帰りスキー(3月)、歩くスキー・エンジョイスキー
◇申込事項；日帰りスキー(3月)		
■3月8日	第6回 理事会	クラブ対抗、歩くスキー・エンジョイスキー
◇申込事項；歩くスキー・エンジョイスキー		
■4月12日	第7回 理事会	実施事業を振り返って、納会、球技大会、その他の事業
□5月10日	第4回 常任理事会	来年度事業の展望、納会、球技大会
■6月7日	第8回 理事会	来年度事業の展望、納会、ノルディックウォーキング
□7月12日	第5回 常任理事会	決算報告、来年度事業計画案、ノルディック、オフトレ
■8月23日	第9回 理事会	来年度事業計画案、ノルディック、オフトレ
□9月6日	事業会計監査、第6回常任理事会	予算案
■9月20日	第10回 理事会	事業・決算報告、来年度事業計画案、予算案、オフトレ
10月6日	評議員会	事業・決算報告、監査報告、来年度事業計画案、予算案

Ski Association of Sagamihara

□ 普及部事業計画~~（案）~~

事業一覧

- 1 オフトレ
- 2 スキーフォーラム 2018
- 3 指導者セミナー
- 4 指定選手強化クリニック
- 5 第 27 回相模原市スキー技術選手権大会
- 6 第 6 回スキー協会主催相模原市民スキー
- 7 指定選手強化合宿
- 8 あじさい青年学級スキー教室 （講師派遣事業）
- 9 第 1 回ナイスミドルスキーツアー
- 10 第 9 回市民日帰りスキー
- 11 第 45 回相模原市スポーツ少年団 （講師派遣事業）
- 12 第 10 回日帰りスキーを楽しむ会
- 13 第 33 回歩くスキーを楽しむ会
- 14 第 42 回エンジョイスキースクール
- 15 指定選手の選考

Ski Association of Sagamihara

1	オフトレ	担 当	普及部 青山
期日	平成29年10月9日(月)		9:30より
会場	相模原ギオンスタジアム		
内容	<p>実施内容 (公財)相模原市体育協会主催のスポーツフェスティバルへの参加。 スキー協会ブースにて、協会員はインラインスキーのデモ滑走等 一般参加者はポールを立ててのストックランニング</p>		
参加資格	スキーの上達を目指すもの		
参加費	無料		
申し込み期日			募集人員
表彰			
備考	<p>【集合時間等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員 : 午前8時30分 スタジアム正面入口付近 ・スポーツ少年団: 午前9時 スタジアム正面入口付近 		

Ski Association of Sagamihara

2	スキーフォーラム 2018	担 当	普及部 前垣
---	---------------	--------	-----------

期日	平成 29 年 12 月 2 日 (土)	18:30より
----	----------------------	---------

会場	サンエールさがみはら 第1研修室
----	------------------

内容	<p>*SAK 専門委員等の講演予定 *今年度普及部事業説明他 終了後、懇親会をかねての受験者コミュニティー (今年度指導員、準指導員受験者は必ず出席の事)</p>
----	---

参加 資格	<p>有資格者、今年度指導員、準指導員、級別テスト受験予定者、並びにスキーの上達を目指すもの</p>
----------	--

参加費	無料
-----	----

申し込み期日	募集人員
--------	------

表彰

備考	<p>終了後、懇親会を予定しています。</p>
----	-------------------------

Ski Association of Sagamihara

3	指導者セミナー	担当	普及部 高橋
期日	平成 29 年 1 2 月 2 9 日 (金)		
会場	長野県戸隠スキー場		
内容	<p>*有資格者を対象に技術の向上と指導要領の伝達を行うことを目的とする。また、講習未経験者及び経験の少ない指導員と指導員を目指す会員の技術向上を図る。</p> <p>*日程については、担当講師の指示による。 (9:00 シャルマン 2 階集合)</p> <p>*講師 SAK 理事 望月 光弘 SAK 専門委員 長田 亨 SAK 専門委員 渡 勝利</p>		
参加資格	有資格者で講習を希望する者		
参加費	1,000 円		
申し込み期日	12 月理事会	募集人員	
表彰			
備考	<p>1) 講習中の負傷事故については応急手当を行いますが、以後は自己負担となります。</p> <p>2) 講習中の各種事故は当事者の責任となりますので、スキー傷害保険等に参加してください。</p> <p>3) 参加者は、当日までに教程等を熟読して参加をお願い致します。</p>		

Ski Association of Sagamihara

4	指定選手強化クリニック	担当	普及部 今牧
期日	平成29年12月30日(土)～平成30年1月1日(月)		
会場	長野県戸隠スキー場		
内容	デモンストレータ等外部からの講師をお招きし、県技選及び、その上へと選手の強化育成、指定選手のレベルアップを目的とした講習		
参加資格	普及部指定選手及び県技選出場申込者		
参加費	開催要項による		
申し込み期日	12月理事会	募集人員	
表彰			
備考	<ol style="list-style-type: none">1) 講習中の負傷事故については応急手当を行いますが、以後は自己負担となります。2) 講習中の各種事故は当事者の責任となりますので、スキー傷害保険等に参加してください。3) 参加者は、当日までに教程等を熟読して参加をお願い致します。		

Ski Association of Sagamihara

5

第27回相模原市スキー技術選手権大会

担当	普及部
	常任理事

期日 平成30年1月1日(月)

会場 長野県戸隠スキー場

内容

AM 8:30 開会式
ジュニア総合滑降
エキシビション総合滑降
男子、女子、マスターズ 小回り急斜面フリー
男子、女子、マスターズ 大回り急斜面フリー
男子、女子、マスターズ 総合滑降

採点方法 審判員の持ち点を100点とし、5審3採用により競う
審判員 SAK 専門委員 ほか他協会審判員

参加資格

SAJ1級程度以上並びに本協会会長が認めたもの。
マスターズは、50歳以上の男子。
ジュニアは18歳未満、エキシビション

参加費

男子、女子、マスターズ：2,000円 エキシビション：500円
ジュニア：無料

申し込み期日 12月理事会

募集人員 50名

表彰

総合成績の上位6位までの者。

備考

- ヘルメット着用。競技中の負傷事故については応急手当を行います。以後は自己負担となります。
- 競技中の各種事故は当事者の責任となりますので、スキー傷害保険等に加入し参加してください。
- 日程。種目は、当日の気象状況等により変更する場合があります。
- 締切日以後の参加申込みは、受けません。
- 申込後の取消についても、原則として参加料は、返却いたしません。
- シードは有りません。
◎年齢基準日は平成30年1月1日 ◎年齢、資格等は必ず記入すること

Ski Association of Sagamihara

6	第6回スキー協会主催相模原市民スキー	担当	普及部 高橋
---	--------------------	----	-----------

期日	平成30年1月5日(金)～1月8日(月)
----	----------------------

会場	猪苗代スキー場 (宿泊：ピライナワシロ)
----	----------------------

内容	<p>集合時間 1月5日(金) 20:00 相模大野中央公園(相模大野) 20:30 相模原市役所正面玄関</p> <p>日程(予定) 6日(土) 2:00 現地到着予定(仮眠) 9:00 開講式(ゲレンデ) フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 13:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 7日(日) 9:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 13:00 級別テストとタイムレース 20:00 級別テストとタイムレースの発表 8日(月) 9:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 11:00 閉講式(ゲレンデ) 13:00 ホテル出発 19:00 相模原市到着予定</p> <p style="text-align: right;">講師:全日本スキー連盟公認指導員</p>
----	---

参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・募集対象者 協会員又は相模原市内在住、在勤、在学の方 ・事業に関するお問い合わせ：相模原市スキー協会 ・申込みに関するお問い合わせ：(株)近畿日本ツーリスト神奈川(予定)
------	--

参加費	<p>一般 大人 39,800円 子供 ¥34,800円</p> <p>協会員 大人 37,800円 子供 ¥32,800円(交通費、保険等含む)</p>
-----	---

申し込み期日	市広報 11/15号後体協あて葉書にて、協会員は指定の用紙にて12月理事会	募集人員	40名
--------	---------------------------------------	------	-----

表彰	
----	--

備考	<ol style="list-style-type: none"> 1) クラス分けは、技術レベルに応じて講習生約8名に1名の講師を割り当て予定としておりますが、現地にて技術レベルに応じた班編成を行います。 2) 集合場所への自己車両の駐車はできません。 3) 参加を取り消される場合は速やかにご連絡下さい。 出発日の2週間前よりキャンセル料をいただきます。 4) 講習会にかかる負傷事故については、現地での応急手当は行いますが、以後は自己負担となります。 5) 昼食代、リフト代は各自の負担となります。 6) 参加者は全員傷害保険に加入します。(保険料は会費に含む) 7) 帰着時間は、当日の交通事情により流動的となります。
----	---

Ski Association of Sagamihara

7	指定選手強化合宿	担当	普及部 前垣
---	----------	----	-----------

期日	平成30年1月20日(土)～1月21日(日)
----	------------------------

会場	長野県戸隠スキー場
----	-----------

内容	神奈川県スキー技術選に本番直前合宿 当協会選出の県連専門委員による最先端技術のアドバイスと ビデオチェックを取り入れ、確実にレベルアップするトレーニングを行います。
----	--

参加資格	普及部指定選手、県技選出場者
------	----------------

参加費	実費(20,000円位)但し、指定選手は5,000円が免除されます。
-----	------------------------------------

申し込み期日	12月理事会	募集人員	10名
--------	--------	------	-----

表彰	
----	--

備考	
----	--

Ski Association of Sagamihara

8	あじさい青年学級スキー教室（講師派遣事業）	担	普及部
		当	今牧

期日	平成30年2月3日（土）～2月4日（日）
----	----------------------

会場	長野県霧ヶ峰スキー場
----	------------

内容	手をつなぐ親の会主催あじさい青年学級へのスキー講師派遣の協力
----	--------------------------------

参加資格	
------	--

参加費	
-----	--

申し込み期日	募集人員
--------	------

表彰	
----	--

備考	
----	--

Ski Association of Sagamihara

9	第1回ナイスミドルスキーツアー	担当	普及部 青山
---	-----------------	----	-----------

期日	平成30年2月9日(金)～2月10日(土)
----	-----------------------

会場	湯沢高原スキー場 (宿泊：湯沢東映ホテル)
----	-----------------------

内容	<p>集合時間 2月9日(金) 5:30 相模大野中央公園(相模大野) 6:00 相模原市役所正面玄関</p> <p>日程(予定) 9日(金) 11:00 現地到着予定 13:00 開講式(ゲレンデ) フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間)</p> <p>10日(土) 20:00 懇親会 9:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 13:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(1時間) 14:00 閉講式(ゲレンデ) 16:00 ホテル出発 20:00 相模原市到着予定</p> <p style="text-align: right;">講師:全日本スキー連盟公認指導員</p>
----	--

参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・募集対象者 協会員又は相模原市内在住、在勤、在学の方 ・事業に関するお問い合わせ：相模原市スキー協会 ・申込みに関するお問い合わせ：(株)近畿日本ツーリスト神奈川(予定)
------	--

参加費	<p>一般 大人 24,800円 子供 21,800円</p> <p>協会員 大人 22,800円 子供 20,800円(交通費、保険等含む)</p>
-----	---

申し込み期日	市広報 11/15号後体協あて葉書にて、協会員は指定の用紙にて1月理事会	募集人員	30名
--------	--------------------------------------	------	-----

表彰	
----	--

備考	<ol style="list-style-type: none"> 1) クラス分けは、技術レベルに応じて講習生約8名に1名の講師を割り当て予定としておりますが、現地にて技術レベルに応じた班編成を行います。 2) 集合場所への自己車両の駐車はできません。 3) 参加を取り消される場合は速やかにご連絡下さい。出発日の2週間前よりキャンセル料をいただきます。 4) 講習会にかかる負傷事故については、現地での応急手当は行いますが、以後は自己負担となります。 5) 昼食代、リフト代は各自の負担となります。 6) 参加者は全員傷害保険に加入します。(保険料は会費に含む) 7) 帰着時間は、当日の交通事情により流動的となります。
----	--

Ski Association of Sagamihara

10	第9回市民日帰りスキー	担当	普及部 前垣
期日	平成30年2月11日(日)		
会場	しらかば2in1 or ブランシュ高山		
内容	<p>集合場所 5:00 南合同庁舎駐車場(相模大野) 5:15 相模原市役所正面玄関</p> <p>日程(予定) 9:00 現地到着予定 9:30 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 11:30 昼食 13:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 16:00 出発 20:30 相模原市到着予定</p> <p style="text-align: right;">講師 全日本スキー連盟公認指導員</p>		
参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・募集対象者 協会員又は相模原市内在住、在勤、在学の方 ・事業に関するお問い合わせ：相模原市スキー協会 ・申込みに関するお問い合わせ：(株)近畿日本ツーリスト神奈川(予定) 		
参加費	<p>一般 大人 9,800円 子供 6,800円 協会員 大人 6,800円 子供 6,800円(交通費、昼食、保険等含む)</p>		
申し込み期日	市広報12/1号後体協あて葉書にて、協会員は指定の用紙にて1月理事会提出のみ受け付け	募集人員	40名
表彰			
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1) クラス分けは、技術レベルに応じて講習生約8名に1名の講師を割り当て予定としておりますが、現地にて技術レベルに応じた班編成を行います。 2) 集合場所への自己車両の駐車はできません。 3) 参加を取り消される場合は速やかにご連絡下さい。出発日の2週間前よりキャンセル料をいただきます。 4) 講習会にかかる負傷事故については、現地での応急手当は行いますが、以後は自己負担となります。 5) リフト代は各自の負担となります。 6) 参加者は全員傷害保険に加入します。(保険料は会費に含む) 7) 帰着時間は、当日の交通事情により流動的となります。 		

Ski Association of Sagamihara

11	第45回相模原市スポーツ少年団 (講師派遣事業)	担当	普及部 青山
期日	未定		
会場	未定		
内容	(公財)相模原市体育協会のスポーツ少年団 スキー講師協力 スキー協会ジュニアチームはスキー少年団として参加する		
参加資格			
参加費	開催要項による(ジュニアスキーチームメンバーの参加費は協会負担)		
申し込み期日			募集人員
表彰			
備考			

Ski Association of Sagamihara

12	第 10 回日帰りスキーを楽しむ会	担 当	普及部 今牧
----	-------------------	--------	-----------

期日	平成 30 年 3 月 4 日 (日)
----	---------------------

会場	長野県車山高原スキー場
----	-------------

内容	<p>集合場所</p> <p>5:00 南合同庁舎駐車場 (相模大野)</p> <p>5:15 相模原市役所正面玄関</p> <p>日程(予定)</p> <p>9:00 現地到着予定</p> <p>9:30 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2 時間)</p> <p>11:30 昼食</p> <p>13:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2 時間)</p> <p>16:00 出発</p> <p>20:30 相模原市到着予定</p> <p style="text-align: right;">講師 全日本スキー連盟公認指導員</p>
----	---

参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・募集対象者 協会員又は相模原市内在住、在勤、在学の方 ・事業に関するお問い合わせ：相模原市スキー協会 ・申込みに関するお問い合わせ：(株)近畿日本ツーリスト神奈川 (予定)
------	---

参加費	<p>一般 大人 9,800 円 子供 6,800 円</p> <p>協会員 大人 6,800 円 子供 6,800 円 (交通費、昼食、保険等含む)</p>
-----	---

申し込み期日	市広報 1/15 号後体協あて葉書にて、協会員は指定の用紙にて 2 月理事会提出のみ受け付け	募集人員	40 名
--------	--	------	------

表彰	
----	--

備考	<ol style="list-style-type: none"> 1) クラス分けは、技術レベルに応じて講習生約 8 名に 1 名の講師を割り当て予定としておりますが、現地にて技術レベルに応じた班編成を行います。 2) 集合場所への自己車両の駐車はできません。 3) 参加を取り消される場合は速やかにご連絡下さい。 出発日の 2 週間前よりキャンセル料をいただきます。 4) 講習会にかかる負傷事故については、現地での応急手当は行いますが、以後は自己負担となります。 5) リフト代は各自の負担となります。 6) 参加者は全員傷害保険に加入します。(保険料は会費に含む) 7) 帰着時間は、当日の交通事情により流動的となります。
----	---

Ski Association of Sagamihara

13	第33回歩くスキーを楽しむ会	担当	普及部 高橋
----	----------------	----	-----------

期日	平成30年3月23日(金)夜～3月25日(日)
----	-------------------------

会場	長野県 志賀高原一の瀬スキー場 (宿泊：ホテルホウルス志賀高原)
----	----------------------------------

内容	<p>集合時間 3月23日(金) 19:30 相模大野中央公園(相模大野) 20:00 相模原市役所正面玄関</p> <p>日程(予定) 24日(土) 2:00 現地到着予定(仮眠) 9:00 開講式(ホテル横ゲレンデ) スノーシューで寺小屋 ランチ</p> <p>25日(日) 20:30 懇親会 9:00 クロスカントリー練習 11:00 閉会式(ホテル横ゲレンデ) 13:00 ホテル出発 20:30 相模原市到着予定</p> <p style="text-align: right;">講師：全日本スキー連盟公認指導員</p>
----	---

参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・募集対象者 協会員又は相模原市内在住、在勤、在学の方 ・事業に関するお問い合わせ：相模原市スキー協会 ・申込みに関するお問い合わせ：(株)近畿日本ツーリスト神奈川(予定)
------	--

参加費	<p>一般 大人 29,800円 子供 25,800円</p> <p>協会員 大人 27,800円 子供 23,800円(交通費、昼食、保険等含む)</p>
-----	--

申し込み期日	市広報 1/15号後体協あて葉書にて、協会員は指定の用紙にて3月理事会にて受付	募集人員	10名
--------	---	------	-----

表彰	
----	--

備考	<ol style="list-style-type: none"> 1) クラス分けは、技術レベルに応じて講習生約8名に1名の講師を割り当て予定としておりますが、現地にて技術レベルに応じた班編成を行います。 2) 集合場所への自己車両の駐車はできません。 3) 参加を取り消される場合は速やかにご連絡下さい。出発日の2週間前よりキャンセル料をいただきます。 4) 講習会にかかる負傷事故については、現地での応急手当は行いますが、以後は自己負担となります。 5) リフト代は各自の負担となります。 6) 参加者は全員傷害保険に加入します。(保険料は会費に含む) 7) 帰着時間は、当日の交通事情により流動的となります。
----	--

Ski Association of Sagamihara

14	第42回 エンジョイスキースクール	担当	普及部 高橋
----	-------------------	----	-----------

期日	平成30年3月23日(金)夜～3月25日(日)
----	-------------------------

会場	長野県 志賀高原一の瀬スキー場 (宿泊：ホテルホウルス志賀高原)
----	----------------------------------

内容	<p>集合時間 3月23日(金) 19:30 相模大野中央公園(相模大野) 20:00 相模原市役所正面玄関</p> <p>日程(予定) 24日(土) 2:00 現地到着予定(仮眠) 9:00 開講式(ホテル横ゲレンデ) フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 13:30 級別テスト 20:30 級別テストの発表 25日(日) 9:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2時間) 11:00 閉会式(ホテル横ゲレンデ) 13:00 ホテル出発 20:30 相模原市到着予定 講師：全日本スキー連盟公認指導員</p>
----	---

参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・募集対象者 協会員又は相模原市内在住、在勤、在学の方 ・事業に関するお問い合わせ：相模原市スキー協会 ・申込みに関するお問い合わせ：(株)近畿日本ツーリスト神奈川(予定)
------	--

参加費	<p>一般 大人 29,800円 子供 25,800円</p> <p>協会員 大人 27,800円 子供 23,800円(交通費、昼食、保険等含む)</p>
-----	--

申し込み期日	市広報2/1号後体協あて葉書にて、協会員は指定の用紙にて3月理事会にて受付	募集人員	30名
--------	---------------------------------------	------	-----

表彰	
----	--

備考	<ol style="list-style-type: none"> 1) クラス分けは、技術レベルに応じて講習生約8名に1名の講師を割り当て予定としておりますが、現地にて技術レベルに応じた班編成を行います。 2) 集合場所への自己車両の駐車はできません。 3) 参加を取り消される場合は速やかにご連絡下さい。出発日の2週間前よりキャンセル料をいただきます。 4) 講習会にかかる負傷事故については、現地での応急手当は行いますが、以後は自己負担となります。 5) リフト代は各自の負担となります。 6) 参加者は全員傷害保険に加入します。(保険料は会費に含む) 7) 帰着時間は、当日の交通事情により流動的となります。
----	--

Ski Association of Sagamihara

15	指定選手の選考	担	普及部
		当	青山

期日	平成29年指定時 ~ 平成30年9月
----	--------------------

会場	
----	--

内容	<p>過去数年間の県技術選手権の結果をふまえ昨年本選決勝の出場者などを対象とし、神奈川県スキー技術選手権への上位入賞の為に技術の向上を図る</p> <p>次の事業に参加すると参加費が減免されます。</p> <p>年末年始合同合宿(指定選手クリニック参加の場合) 参加費免除</p> <p>普及指定選手合宿の参加費の一部を免除(5,000円/人)</p>
----	--

選手候補	<p>下記メンバーで本人の意向及び参加状況を踏まえ普及部で選定し理事会で発表。</p>
------	---

その他(提出資料など)

- スキー教室等の主催、旅行企画・実施に係る参加者募集について以下のとおりとします。
 - ・当協会で開催するスキー教室等については、スキー協会会員又は相模原市在住、在勤、在学の者を対象に募集を行います。
 - ・なお、本年度の事業実施にあたりましては、主催を相模原市スキー協会、旅行企画・実施は(株)近畿日本ツーリスト神奈川で実施する予定となっております。

●県連教育本部関係宿泊確認表 P52

●普及関係申込書 P53

個人情報の保護について

各事業で収集する個人情報の利用目的は、事業運営上作成するリスト及びリザルト並びに緊急時の連絡のためであり、収集した個人情報の管理は相模原市スキー協会にて厳重に行います。



県連教育本部関係宿泊確認表

(10月12日理事会以降随時提出)

クラブ名		理事名			連絡先	
申込欄	行事名	内容	期日	宿泊場所	電話番号	料金 (予価)
	車山Ⅰ	研修、BC 刈	12/23~24	車山ハイランドホテル	0266-68-2116	¥8,000
	五竜Ⅰ	研修、BC 刈、養成	1/20~21	八方ル・グランシャリオ	0261-72-6655	¥8,000
	戸隠Ⅰ	県技	1/27~28	てらまち	0262-54-2457	¥6,500
	車山Ⅲ	準指検、BC 検	3/2~4	車山ハイランドホテル	0266-68-2116	¥8,000

参加者名	性別	電話番号	県技	研修	BC 検 BC 刈	養成	テク クラ	準指検		宿泊日			
								検定	サポ-ト	水	木	金	土

行事ごとに、申込欄に○をつけて、1事業1枚でお申し込み下さい。

該当する内容に、○をつけて、お申込下さい。

宿泊は、1泊が、○、半泊を△で、お申込下さい。

料金は、昨年の実績です。変更される場合もあります。

SAK 教育本部関係各種申込書は、本人・クラブ単位でお申込下さい。

凡例

県技 : 県技術選手権大会

研修 : 指導員研修会

BC 検 : BC 級検定員検定会

BC 刈 : BC 級検定員クリニック

養成 : 指導員養成講習会

準指検 : 準指導員検定会

準指サ : 準指導員検定会サポート

ハ 強化部事業計画(案)

- 1 オフトレ（駅伝大会）
- 2 指定選手合宿 A
- 3 第25回ジュニアスキー大会
- 4 第61回相模原市民スキー選手権大会
- 5 ジュニア強化合宿（新規事業）
- 6 市町村対抗強化合宿・指定選手合宿 B
- 7 第8回（通算第69回）神奈川県市町村対抗スキー競技会
- 8 第53回相模原市クラブ対抗スキー大会
 - クラブ対抗開催要項
 - クラブ対抗継走メンバー表
- 9 オフトレ（球技大会）
- 10 オフトレ（ノルディック・ウォーキング）
- 11 クロスカントリー選手育成
- 12 指定選手の選考および募集
- 13 ジュニアチーム及びスポーツ少年団への登録
 - ジュニアスキーチーム・スポーツ少年団登録申込書及び承諾書
 - ジュニア事業参加承諾書（ジュニア一般用）
 - 強化・ジュニア関係参加申込書

※個人情報の保護について

各事業で収集する個人情報の利用目的は、事業運営上作成するリスト及びリザルト並びに緊急時の連絡のためであり、収集した個人情報の管理は相模原市スキー協会にて厳重に行います。

Ski Association of Sagamihara

1	オフトレ（駅伝大会）	担当	強化部 檜枝
---	------------	----	-----------

期日	平成29年11月19日（日）
----	----------------

会場	淵野辺公園
----	-------

内容	<p>1. 目的 シーズンに向けて体力強化と協会の親睦を図る。県連行事に参加。</p> <p>2. 内容 県連競技本部主催のクラブ対抗駅伝競技会に参加する。 1チーム 男子4名 女子3名 マスターズ3名 クラブでチームを組む。人数が満たない場合は、協会内でチームを混成で組む。</p> <p>3. 日程 平成29年11月19日（日） 9：30受付 10：00開会式 10：20競技開始</p> <p>4. 参加費 1チーム 男子4120円 女子2060円 なお、協会推薦のエントリーチームについては参加費を協会負担とする</p> <p>※その他 これまで実施していたオフトレ（3部合同）について ・普及部行事 スポーツフェスティバル参加（インラインデモ） ・総務部行事 安全祈願山登り 以上の行事に関しては、強化部も引き続き協力して参加します。</p>
----	--

参加資格	相模原市スキー協会会員（特にジュニアチームは参加を！）
------	-----------------------------

申込期日	10月理事会
------	--------

備考	
----	--

Ski Association of Sagamihara

2	指定選手合宿A	担当	強化部 小林
期日	平成29年12月9日(土)～12月10日(日)		
会場	群馬県 鹿沢ハイランドスキー場		
内容	<p>シーズン初めのこの時期に雪が確実にあるスキー場で滑り込みを中心にフリースキーを行う。指定選手だけでなく、一般の方も参加可能。宿泊地は温泉あり。</p> <p><タイムスケジュール></p> <p>9日(土) 早朝 集合・出発 終日 トレーニング(フリースキー) 夜 ミーティング(状況によりビデオを使って)</p> <p>10日(日) 終日 トレーニング(フリースキー) ※日帰りでの参加も可能です。</p>		
参加資格	指定選手・ジュニアチーム 及び 協会員(申込多数の場合指定選手優先)		
参加費	実費(交通費・宿泊代)。但し、A指定選手及びジュニアチーム登録選手は、参加費の一部(5,000円)を免除する。(日帰り参加者は半額補助)		
申し込み期日	11月理事会	募集人員	最大20名程度
表彰			
備考	<p>宿泊を伴う参加者は、必ず11月理事会までに申し込みをお願いします。</p> <p>交通手段は、各参加者で乗り合わせで行きます。</p> <p>車の提供ができる方は、申込時にお知らせください。</p> <p>必ずヘルメットをご用意ください。</p> <p>※日帰り参加も可能です。</p>		

Ski Association of Sagamihara

3	第25回ジュニアスキー大会	担当	強化部 二ノ宮
期日	平成30年1月1日（月）		
会場	長野県 戸隠スキー場		
内容	<p>年末年始合同合宿の中の行事として行います。</p> <p>種目 大回転 2本（2本のタイムの合計で順位を決定します。） 種別 小学生低学年の部 小学生高学年男子の部 小学生高学年女子の部 中学生男子の部 中学生女子の部 高校生男子の部 高校生女子の部 集合 13：00 開会式</p>		
参加資格	年末年始合同合宿に参加のジュニアチーム、一般ジュニア		
参加費	ジュニアチーム・指定選手：無料 一般ジュニア：2,000円		
申し込み期日	12月理事会（最終は前日まで可）	募集人員	30名程度
表彰	各クラス上位3人まで		
備考	<p>必ず、参加費を添えて申し込んでください。 （年末年始合同合宿に参加する方に限ります。） 今年度よりジュニアチームの締切が早くなっていますので、注意してください。 ヘルメット着用のこと。 傷害保険の加入(個人で加入)が必要です。 参加者には、記録証と参加賞を差し上げます。 ジュニアチーム以外の参加者は、申込時に保護者の同意書を添付してください。 ※同意を得られない場合は、参加をお断りする場合があります。 今年度より本大会が中止になった場合には、市民選手権を代替大会とします。 その場合には、市民選手権前まで申し込みを延期します。詳細は理事会で連絡します。 クラブ対抗に参加を希望するジュニアについてはこの大会への参加を推奨します。これはジュニア大会等を通して、各々の技術レベルや競技者自身の安全確保などの対応力が備えられているなどを強化部で把握することが可能となり予防的な安全対策が図れることからです。ついては参加申し込みにあたって競技者の技術レベルなど懸念する点がございましたら強化部までご相談願います。なお、競技者としての技術レベル等を総合的に勘案し、安全性が確保されないと認められる場合はクラブ対抗への参加をご遠慮していただく場合があります。</p>		

Ski Association of Sagamihara

4	第61回相模原市民スキー選手権大会	担当	強化部 大木
----------	--------------------------	----	-----------

期日	平成30年1月26日（金）～1月28日（日）
----	------------------------

会場	新潟県 八海山麓スキー場
----	--------------

内容	<p>1月26日（金） スキー場あいさつ（PM1：00 管理本部前集合） 大会準備</p> <p>1月27日（土） ゼッケン受付（AM8：30） 開会式（AM9：00～ 管理本部前） 午前 大回転競技（1本） 午後 ノルディック個人戦</p> <p>1月28日（日） 午前 回転競技（2本） 午後 閉会式（管理本部前）</p> <p>※詳細は、相模原市民選手権大会開催要項による</p>
----	---

参加資格	<p>相模原市内に在住又は在勤、在学の者（詳細は開催要項による） ※上記条件以外の者はオープン参加</p>
------	---

参加費	無料
-----	----

申し込み期日	12月理事会	募集人員
--------	--------	------

表彰	相模原市民選手権大会開催要項による
----	-------------------

備考	<p>主催 相模原市教育委員会 財団法人相模原市体育協会 主管 相模原市スキー協会</p> <p>◆アルペン競技 <共通>小学生 <男子>少年（18歳未満）・青年（18歳以上）・成年（30歳代）・壮年1部（40歳代） 壮年2部（50歳代）・壮年3部（60歳以上）・男子壮年4部（70歳以上※回転1本） <女子>少年少女（18歳未満）・女子1部（18歳以上）・女子2部（30歳代） 女子3部（40歳以上） <協会表彰>・女子4部（50歳以上※回転1本）・小学生低学年</p> <p>◆距離競技 男子中学生以下・少年（18歳未満）・青年（18歳以上）・成年（30歳代） 壮年1部（40歳代）・壮年2部（50歳代）・壮年3部（60歳代以上）※新設 女子中学生以下・女子（高校生以上）</p> <p>※宿泊については申込時に人数確認をして協会でもとめ、スキー場側と交渉する。 クラブ毎に宿泊先を振り分けて後日それぞれに連絡する。 個人的な理由での予約は認めない。 ※女子4部で回転競技を2本滑走したい場合は下のクラス（女子3部）にエントリーすること。 ※本大会は神奈川県市町村対抗スキー競技会の選考会を兼ねています。本大会の結果をひまえて 選手の選考をいたします。</p>
----	---

Ski Association of Sagamihara

6	市町村対抗強化合宿・指定選手合宿B	担当	強化部 大木
期日	平成30年2月23日(金)夜～2月25日(日)		
会場	長野県 白馬五竜スキー場		
内容	<p>神奈川県市町村対抗スキー大会強化合宿 及び 指定選手合宿B 今年度は市町村対抗8連覇を目指します。そのための強化合宿です。 選手に選ばれた方は、できるだけ参加をお願いします。</p> <p><タイムスケジュール> 2月23日(金) 午後8時 市民会館裏駐車場 集合・出発 2月24日(土) トレーニング(フリー・ポール練習) 2月25日(日) トレーニング(フリー・ポール練習)</p>		
参加資格	市町村対抗出場選手(協会選出)、指定選手 他		
参加費	市町村対抗出場選手は協会一部負担 その他の参加選手は実費とする。ただし、A指定選手及びジュニアは、 参加費が一部免除(5,000円)されます。(日帰り参加は半額)		
申し込み期日	指定選手合宿Bは1月理事会 市町村対抗選手は選考時に確認	募集人員	30名程度
表彰			
備考	交通手段は、各参加者で乗り合わせをお願いします。 車の提供ができる方は、申込時にお知らせください。 必ずヘルメットをご用意ください。		

Ski Association of Sagamihara

7	all かながわ sports games 第8回（通算69回）神奈川県市町村対抗スキー競技会	担当	強化部 市川
期日	平成30年3月2日(金)～3月4日(日)		
会場	長野県 白馬五竜スキー場		
内容	3月2日(金) 開会式・監督会議・懇親会(エスカルプラザ) 3月3日(土) 回転競技 2本(とおみゲレンデ) 距離競技(スノーハープ) 3月4日(日) 大回転競技 1本(とおみゲレンデ) リレー競技(スノーハープ) 表彰式(スノーハープ) 今回は相模原市の8連覇目指します。 多くのクラスにエントリーし、選手一丸となって臨みます。 ※結団式を2月14日(水)に行います。選手はできるだけ ご参加ください。		
参加資格	市町村対抗出場選手(協会から選出された選手)、役員		
参加費	市町村対抗出場選手は協会一部負担		
申し込み期日	協会から県連へ 2月5日～16日	募集人員	
表彰	団体総合、女子総合、個人男女別各クラス6位まで(10名に満たないクラスは3位まで)		
備考	組別<アルペン種目> 女子 少年(2名)…中学3年生、高校生 成年A(2名)…18～34歳 成年B(2名)…35～49歳 成年C(2名)…50～54歳 成年D(2名)…55～59歳 成年E(2名)…60歳以上 特選(1名) 男子 少年(2名)…中学3年生、高校生 成年A(2名)…18～29歳 成年B(4名)…30～39歳 成年C(4名)…40～49歳 成年D(4名)…50～59歳 成年E(2名)…60～64歳 成年F(2名)…65～69歳 成年G(2名)…70歳以上 特選(1名) <距離種目> 女子 組別なし(2名) 特選(1名) 男子 少年(2名)…中学3年生、高校生 成年A(2名)…18～34歳 成年B(2名)…35～49歳 成年C(2名)…50歳以上 特選(1名) <リレー>5名エントリー組別制限なし 女子の参加可 実走3名 ※年齢は平成30年2月1日現在とする アルペン選手は必ずヘルメットをご用意ください。		

Ski Association of Sagamihara

8	第53回相模原市クラブ対抗スキー大会	担当	強化部 大木
期日	平成30年3月16日(金)～3月18日(日)		
会場	長野県 戸隠スキー場		
内容	<p>3月16日(金) スキー場あいさつ (PM1:15 シャルマン集合) 大会準備 (PM2:00 シャルマン集合) 代表者会議 (PM8:00 てらまち)</p> <p>3月17日(土) 開会式 AM8:30 午前 回転 1本 午後 距離 継走</p> <p>3月18日(日) 午前 大回転 1本</p> <p>各種目の点数による団体戦 詳細は、開催要項による</p>		
参加資格	相模原市スキー協会登録者 (SAJ個人登録者) 及びクラブ員		
参加費	<p>アルペン競技 1種目 1500円 継走種目 1チーム1500円</p>		
申し込み期日	2月10日(メールにて)	募集人員	
表彰	個人種目、団体戦		
備考	<p>詳細は開催要項を確認してください。 距離個人戦は実施しません。 ※ジュニア(小学生以下)の参加者は、「ジュニアスキー大会」への参加を推奨しています。これはジュニア大会等を通じて、各々の技術レベルや競技者自身の安全確保などの対応力が備えられているなどを強化部で把握することが可能となり予防的な安全対策が図れることからです。ついては参加申し込みにあたって競技者の技術レベルなど懸念する点がございましたら強化部までご相談願います。 なお、競技者としての技術レベル等を総合的に勘案し、安全性が確保されないと認められる場合は参加をご遠慮していただく場合があります。</p>		

第53回 相模原市クラブ対抗スキー大会開催要領

1. 競 技

- (イ) クラブ対抗は、団体戦とし競技はアルペン競技（大回転・回転）
距離継走（男子の部1チーム3名、女子の部1チーム3名）を行う。
(ロ) 当大会は、SAJ競技規定及び理事会の申し合わせに準じて行う。

2. 参加資格

相模原市スキー協会登録者（SAJ個人登録者）であること。
但し、SAJ未登録のクラブ員は、追加登録することで参加できる。

3. 参加料

アルペン競技 1種目 1,500円
継走競技 1チーム 1,500円
(個人追加登録料 3,000円)

4. 組 別

組別年齢算定は平成29年（2017年）4月1日現在とする。
但し、少年女子及び少年については申し込み時点で在学又は年齢相当とする。

アルペン

スタート順	組別	年齢	生年月日
1	男子F	70才以上	～1947年4月1日
2	女子E	60才以上	～1957年4月1日
3	女子D	50～59	1957年4月2日～1967年4月1日
4	女子C	40～49	1967年4月2日～1977年4月1日
5	小学生女子	小学生	2005年4月2日～2011年4月1日
6	小学生男子	小学生	2005年4月2日～2011年4月1日
7	男子E	60～69	1947年4月2日～1957年4月1日
8	男子D2	55～59	1957年4月2日～1962年4月1日
9	男子D1	50～54	1962年4月2日～1967年4月1日
10	女子B	30～39	1977年4月2日～1987年4月1日
11	少年女子	中・高校生	1999年4月2日～2005年4月1日
12	少年	中・高校生	1999年4月2日～2005年4月1日
13	女子A	18～29	1987年4月2日～1999年4月1日
14	男子C2	45～49	1967年4月2日～1972年4月1日
15	男子C1	40～44	1972年4月2日～1977年4月1日
16	男子B2	35～39	1977年4月2日～1982年4月1日
17	男子B1	30～34	1982年4月2日～1987年4月1日
18	男子A	18～29	1987年4月2日～1999年4月1日

5. スタート順

- (イ) アルペン競技の組別スタート順は、前表の順で行う。
- (ロ) 各組のスタート順は、アルペン競技は、第1シード、第2シード、第3シードのゼッケン番号順に行う。
- (ハ) 各クラブより1名ずつ選出された第1シード、第2シードの選手のスタートは、シードごとにドローする。
- (ニ) 第3シードは人数の制限はなく、そのスタート順は、生年月日の早いものからとする。
- (ホ) 継走は同時スタートとし、タッチは身体とし使用スキーは自由とする。
走法は全区間フリーとし、スタートとタッチゾーンは別に定める。
ゼッケンは男女共に第1走者は緑、第2走者は黄、第3走者は青を着用する。
(赤は使用しません。)

6. 得点

- (イ) 総合得点は、アルペン競技に出走した選手に限り各種目ごと0.5点ずつ与えられる参加点とアルペン競技の各種目各クラス成績に応じて与えられる競技点と継走の奨励点を合計する。
- (ロ) 競技点は、アルペン競技の各種目の各組ごとに、1位10点、2位9点、3位8点……以下1点差とし10位1点までとする。なお、同順位による得点の按分は行わない。
- (ハ) 同一組に1クラブ3名以上の得点者がある場合は、上位2名のみ競技点を与え、それ以外の者は阻止点とする。但し、得点とならなかった者の順位へ次位の者の順位繰上げは行わず、個人の入賞は有効とする。
- (ニ) 継走（男子・女子）の競技点は、継走出走クラブ数×2が1位クラブの得点とし、以下2点ずつ減点する。
競技点は、各クラブ参加チーム数に関係なくクラブ内の最上位1チームを対象とし上位より得点を与える。
同一クラブに複数の得点チームがある場合は最上位チームのみ競技点を与え、以下のチームは阻止点なる。但し、チームの順位へ次位のチームの順位繰上げは行わずチームの入賞は有効とする。
競技点が与えられなかったチームには、奨励点男子2点、女子1.5点を与える。
- (ホ) 継走競技において、同一クラブで1チーム（3名）が編成できない場合の参加は認めない。継走競技のクラブ間混成チームについては、オープン参加とし競技点は認めず競技者各々のクラブに奨励点を按分し与える。

7. 表彰

団体は、6位まで表彰する。

アルペン競技及び距離競技は次による。

エントリー人数（チーム数）10名未満は3位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）10名以上15名未満は4位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）15名以上20名未満は5位まで表彰する。

エントリー人数（チーム数）20名以上は6位まで表彰する。

アルペン競技は、小学生以下男子及び女子のクラスについて低学年（3年生以下）については表彰のみを男女混合で上記の表彰規定に基づき表彰を行う。

継走競技については、区間賞を設ける。

8. 申し込み方法

協会より各クラブ宛に電子データを送り、そのクラブ対抗申込書のデータに、協会登録番号（SAJ登録番号）、住所、氏名（ふりがな）、生年月日、シード、エントリー種目等入力し、期日までにデータを提出すること。次の理事会にて印刷したデータ（団体申込書）及び参加料を添えて申し込みを行う。

9. 用具

アルペン競技のスキー板については長さ、ラディウス、プレートの高さ等の制限は規制しないが安全には十分に留意すること。

アルペン競技において、クラッシュヘルメット、背髄パッドの使用を推奨する。

特に、安全面を考慮しGS競技において使用するヘルメットについては出来る限り突起物の無い物とする。又、前腕部のプロテクターを装着する場合は前端側にポール、雪面に引っかからない処理を施すことが望ましい。

FIS規定以外の用具を使用するときは自己責任の上での使用とする。

10. その他

アルペンのスタート位置については、すべてのクラスで共通とする。

インスペクションのとき、保護者やコーチ等の付き添いが必要な場合はスタート審判に申し出て許可を得てからコース内に入る。

ジュニア、特に小学校低学年でまだ経験の少ない選手については、年末年始合宿で行われる「ジュニアスキー大会」に参加するようお願いいたします。これはジュニア大会等を通じて、各々の技術レベルや競技者自身の安全確保などの対応力が備えられているなどを強化部で把握することが可能となり予防的な安全対策が図れることからです。ついては参加申し込みにあたって競技者の技術レベルなど懸念する点がございましたら強化部までご相談願います。なお、競技者としての技術レベル等を総合的に勘案し、安全性が確保できないと判断した場合は参加を認めないことがあります。

並走者・伴走者は原則として認めない。

転倒し、競技運営上で支障をきたす場合は、ジュリーの判断により競技の中止を言い渡すことがある。

第53回相模原クラブ対抗スキー大会 継走の部 メンバー表

クラブコード： _____

クラブ名： _____

--

チーム名	種別	<input type="checkbox"/>	第1走者:緑	第2走者:黄	第3走者:青
A	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
B	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
C	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
D	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
E	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
F	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
G	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
H	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
I	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			
J	女子	回転ビブ			
	混成	氏名			

記入上の注意

1. 回転のビブNo. と氏名をフルネームでご記入願います。
2. 回転にエントリーしていない人は、回転ビブ欄は空白のままです。
3. 女子のみのチームは種別欄の女子に○をしてください。
※男女混合チームは男子の部へのエントリーとなります。
4. 他クラブとの混成の場合は種別欄の混成に○をし、氏名の後にクラブ名を記入してください。
5. 指定された時間までにご提出願います。

----- クラブ控え -----

	第1走:緑	第2走:黄	第3走:青		第1走:緑	第2走:黄	第3走:青
A				F			
B				G			
C				H			
D				I			
E				J			

Ski Association of Sagamihara

9	オフトレ（球技大会）	担当	強化部 檜枝
期日	平成30年5月12日（土）予定		
会場	キャタピラージャパン体育館		
内容	<p>ソフトバレーボールを行う。1チーム4名で構成。 クラブ対抗戦（人数に満たないクラブは混成チームとする） トーナメント方式 参加チーム多数の場合は、 1試合の回数・時間等を制限する場合があります。</p> <p>タイムスケジュール 役員集合 8:30 クラブの代表打合せ 9:00 開会 9:20 競技開始 9:30</p>		
参加資格	<p>各クラブ2チーム以内 対戦チーム間で均衡を取る。 （例：女子又は小学生、60歳以上の選手を入れる等）</p>		
参加費			
申し込み期日	4月理事会	募集人員	
表彰	表彰予定		
備考			

Ski Association of Sagamihara

10	オフトレ（ノルディックウォーキング）	担当	強化部 二ノ宮
----	--------------------	----	------------

期日	平成30年9月8日（土）
----	--------------

会場	城山湖周辺
----	-------

内容	<p>来シーズンに向けて体力強化と協会員の親睦を図る。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 目的<ul style="list-style-type: none">● 基礎体力の向上、筋力・柔軟性の強化・啓発● スキーシーズンに向けたケガ等の防止意識の向上2. 内容 ノルディックウォーキング3. 日程 (1) 平成30年 9月8日（土） 9：30集合 10：00～11：30 城山湖周辺
----	--

参加資格	相模原市スキー協会会員
------	-------------

表彰	
----	--

備考	軽運動ですので、体力に自信のない方でも参加できます。できるだけ多くの方の参加をお待ちしています。
----	--

Ski Association of Sagamihara

11	クロスカントリー選手育成	担当	強化部 檜枝
期日	シーズン中		
会場			
内容	<p>クロスカントリー選手の育成を目的として、各事業参加者に対して補助を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県連ローラー合宿 ・県連年末年始合宿および県選手権 <p>指定選手・協会役員で選手として参加の場合については、協会より補助。金額については、後日理事会にて決定する。</p>		
参加資格	強化部より理事会で提案・承認。		
参加費	1事業の参加費について、指定選手またはそれに準ずる選手に対して補助あり。宿泊5000円、日帰り2500円を補助する。		
申し込み期日		募集人員	
表彰			
備考			

Ski Association of Sagamihara

12	指定選手の選考	担当	強化部 二ノ宮
期日	指定時～平成30年8月末		
会場			
内容	<p>シーズンを通して競技スキーを中心に活動し、協会行事に積極的に参加しようとする志を持って活動する選手から指定選手を選考します。</p> <p>A指定選手…昨年度のランキング上位選手、および市町村対抗等上位大会において活躍が期待される強化部が推薦する選手。 幅広い年齢層から選出します。</p> <p>相模原市スキー協会の指定選手として、共に技術の向上を図ります。 次の事業に参加すると、参加費の一部が減免されます。</p> <p>※指定選手合宿A・B…1事業につき A指定 5,000円/人</p> <p>※年末年始合同合宿参加費…協会員参加費より A指定 免除</p>		
参加資格	A指定は強化部より理事会で提案・承認。		
参加費			
申し込み期日			募集人員
表彰			
備考	A指定選手については、強化部より本人に確認をした後、理事会にて提案します。		

Ski Association of Sagamihara

13	ジュニアチーム及びスポーツ少年団への登録	担当	ジュニア委員会 二ノ宮
期日	推薦時～平成30年8月末		
会場			
内容	<p>スキーを楽しみたい、上達を目指したいというジュニアは、強化・普及を問わず「相模原スキージュニアチーム」にご参加ください。</p> <p>ただし、自分で身支度、スキーの脱着・歩行、リフトの乗降、起き上がることができるジュニアに限ります。</p> <p>スキー協会のジュニアチームとしての活動だけでなく、体育協会のスポーツ少年団として登録し、他のスポーツを志す子どもたちとの交流も行っていきます。</p> <p>登録には保護者の承諾、保護者の押印が必要です。また、必ずスキー保険に加入してください。次の事業に参加すると、参加費用の免除又は一部減免措置があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジュニア大会…参加費免除 ・スポーツ少年団…日帰りのため参加費免除(上限5,000円) ・指定選手合宿A・B・ジュニア強化合宿…1事業5,000円/人の参加費減免 <p>本年度よりジュニアの対象を増やしました。</p>		
参加資格	スキーを頑張りたい小学生～高校生の協会員		
参加費	登録料として1人につき1,000円		
申し込み期日	11月30日までに登録完了 12月1日以降は2,000円	募集人員	
表彰			
備考	<p>別紙の「ジュニアスキーチーム・スポーツ少年団登録申込書及び参加承諾書」に必要事項を記入し、登録料を添えてお申込ください。</p> <p>(データでの提出もお願いします。) 本年度より11月末日までに登録。</p> <p>A指定選手に指定された場合は、登録料は返金し、ジュニアチームの一員としての事業参加を認める。</p>		

ジュニアスキーチーム・スポーツ少年団登録申込書及び参加承諾書

ふりがな				生年月日	西暦	年	月	日				
氏名												
住所							性別					
電話				緊急連絡先								
e-mail アドレス				所属クラブ								
校種		学校名				学年	年					
スキー保険		加入期間	平成	年	月	日	～平成	年	月	日	スキー歴	年

主な参加行事	参加予定
指定選手合宿A	
年末年始合同合宿	
ジュニア大会	
ジュニア強化合宿	
指定選手合宿B	
スポーツ少年団スキー教室	
ジュニアスキースクール	

※この申込時点にわかる範囲で参加の可否について○×を選んでください。

(正式な参加申し込みではありません。後で変更しても構いません。)

※事業に参加の際はヘルメットの着用をお願いします。

※申し込み締め切り 11月30日 厳守

相模原ジュニアスキーチーム及び相模原スキースポーツ少年団に年次登録料 ¥1,000 を添えて登録します。

また、上記事業に参加することを承諾し、参加中すべての怪我や事故について保護者の責任で対処し、異議申し立てをしないことを承諾します。

なお、事業に参加するまでに必ずスキー保険に加入します。

平成 年 月 日

保護者名	印
------	---

ジュニア事業参加承諾書

ふりがな				生年月日	西暦	年	月	日				
氏名												
住所							性別					
電話				緊急連絡先								
e-mail アドレス				所属クラブ								
校種		学校名				学年	年					
スキー保険		加入期間	平成	年	月	日	～平成	年	月	日	スキー歴	年

主な参加行事	参加
指定選手合宿A	
年末年始合同合宿	
ジュニア大会	
ジュニア強化合宿	
指定選手合宿B	
スポーツ少年団スキー教室	
ジュニアスキースクール	

※参加する行事の欄に○×を記入して下さい。
(各行事の申込の際、この用紙を添えて提出して下さい。)

※事業に参加の際はヘルメットの着用をお願いします。

上記事業に参加することを承諾し、参加中すべての怪我や事故について保護者の責任で対処し、異議申し立てをしないことを承諾します。

なお、事業に参加するまでに必ずスキー保険に加入します。

平成 年 月 日

保護者名	印
------	---

強化・ジュニア関係申込書

クラブ名 _____

申込欄	事業名	締切	備考
	指定選手合宿A（12月）	11/9	11月理事会
	ジュニア大会	12/31	12月理事会（12/7） エントリー費を添えて申込
	ジュニア強化合宿	1/10	12月理事会（12/7）
	指定選手合宿B（2月）	1/18	1月理事会
	ノルディック・ウォーキング	8/23	8月理事会

氏名	住所	電話番号	A/N	区分	性別	生年月日	学年	備考

「A/N」の欄にアルペン（A）又はノルディック（N）を記入してください。
 指定選手合宿については区分の欄に指定選手A又は一般、ジュニアチーム、一般ジュニアを記入してください。
 ジュニアチームに加入していないジュニアは、ジュニア事業参加承諾書を行事ごとに添付してください。承諾書が無い場合、自動的にキャンセルになる場合があります。

A指定選手	名	円
一般	名	円
ジュニアチーム	名	円
ジュニア一般	名	円

合計

名 円

(3) 平成30年度予算(案)
平成30年度一般会計予算(案)

名称	項目	収入の部				支出の部				収 支	
		前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度収支	収支
繰越金	合計	14,731,946	13,459,214	-1,272,732		14,731,946	13,459,214	-1,272,732		0	0
負担金登録料		477,336	485,209	7,873						477,336	485,209
	団体登録料	2,259,500	2,628,000	368,500		1,940,600	2,220,800	280,200		318,900	407,200
	会員登録	315,000	315,000	0	21団体×15000	210,000	210,000	0	0 21団体×10000	105,000	105,000
	有資格登録	961,500	1,363,000	401,500	大人441×3000高校10×1000大学他10×3000	769,200	1,090,400	321,200	大人441×2400高校10×800大学他10×2400	192,300	272,600
	体協負担金	983,000	950,000	-33,000	指153×5000指5×1000指2×1000 検定・N131×10000指5×1000、指6×5000、SAJ 指2×5000、SAJ指2×1,000、	946,400	915,400	-31,000	指153×4800、指5×800指2×1000 検定・N131×1000、OC指5×800、指6×4800、SAJ指2 ×4800、SAJ指2×800	36,600	34,600
補助金		2,637,005	2,627,000	-10,005		15,000	5,000	-10,000		2,637,005	2,627,000
	体協補助金	100,000	100,000	0	相模原市体育協会					100,000	100,000
	各種事業補助金	2,277,005	2,147,000	-130,005	市民選 スポ少					2,277,005	2,147,000
	各種取得助成金	260,000	380,000	120,000	相模原市体育協会					260,000	380,000
公認検定料		165,000	125,000	-40,000		85,000	85,000	0		80,000	40,000
	検定料	30,000	30,000	0	正月合宿、市民スキー、親子スキー					30,000	30,000
	公認料	45,000	45,000	0						45,000	45,000
	級別テスト申請料	50,000	50,000	0	(777'2+協会3)*10,000円	45,000	45,000	0	(777'2+協会3)*9,000円	5,000	5,000
	バッヂ購入	40,000	40,000	-40,000		40,000	40,000	0		0	-40,000
総務部事業費		476,500	400,000	-76,500		527,000	520,000	-7,000		-50,500	-120,000
	総務部会					10,000	10,000	0	0 会場費等	-10,000	-10,000
	専門委員会					10,000	10,000	0	0 会場費等	-10,000	-10,000
	評議員会					90,000	85,000	-5,000	-5,000 資料・会場使用料等	-90,000	-85,000
	安全折願				男4000×80、女3000×8、大学2× 2000、中・高500×4、777ミ/10× 5000	17,000	15,000	-2,000	-2,000 折棒料	-17,000	-15,000
	納会	476,500	400,000	-76,500		400,000	400,000	0	0 会場使用料、飲食費等	76,500	0

名称	項目	収入の部				支出の部				収支	
		前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度収支	収支
強化部事業費	強化部会 市町村対抗 団体等補助 オフトレ 専門委員会 指定選手強化費 正月合宿 Jr合宿 クラブ対抗 指定選手合宿A 指定選手合宿B ジュニア登録負担金 ジュニア育成費 Jr上大会補助 ジュニア大会	2,786,500	2,850,000	63,500		2,772,500	2,905,000	132,500		14,000	-55,000
		1,000,000	1,050,000	50,000	参加費	10,000	10,000	0	会場費等	-10,000	-10,000
						1,000,000	1,050,000	50,000	宿泊費、交通費、リフト代等	0	0
						15,000	15,000	0	選手補助	-15,000	-15,000
						50,000	40,000	-10,000	県連駅伝、スボフェス参加費	-50,000	-40,000
						10,000	10,000	0	会場費等	-10,000	-10,000
						100,000	150,000	50,000	特別講師謝礼、選手補助等	-100,000	-150,000
						50,000	50,000	0	リフト券、消耗品等	190,000	190,000
						240,000	240,000	0	参加費	0	0
						519,000	570,000	51,000	参加費 エントリリー費	250,000	250,000
【新規】	普及部会 普及啓発活動費 スキーフォーラム 指定選手強化クリニック 指導員研修補助 指導者セミナー 全日本技術選補助 指導員検定会補助 準指導員検定会 ホームプレート作成補助 県技術選手権 市技術選手権大会 日帰りスキー(2月) 市民スキー 日帰りスキー(3月) 歩くはとエッジョイスキー 選手・指導員強化費 専門委員会	2,786,500	2,850,000	63,500		2,772,500	2,905,000	132,500		14,000	-55,000
		1,000,000	1,050,000	50,000	参加費	10,000	10,000	0	会場費等	-10,000	-10,000
		240,000	240,000	0	参加費	100,000	150,000	50,000	特別講師謝礼、選手補助等	-100,000	-150,000
		519,000	570,000	51,000	参加費 エントリリー費	200,000	250,000	50,000	宿泊費、交通費等	190,000	190,000
		200,000	250,000	50,000	参加費	400,000	430,000	30,000	会場、オベ代、印刷代 賞状代等	119,000	140,000
		787,500	450,000	-337,500	参加費	200,000	250,000	50,000	宿泊費、交通費等	0	0
		20,000	20,000	0	Jr登録負担金	787,500	450,000	-337,500	宿泊費、交通費等	0	0
		20,000	20,000	0	エントリリー費	100,000	150,000	50,000	合宿等参加費補助	20,000	20,000
		5,930,000	4,344,000	-1,586,000		20,000	20,000	0	インターハイ補助、全中補助	-100,000	-150,000
						30,000	30,000	0	店、記念品代等	-20,000	-20,000
【新規】	普及部会 普及啓発活動費 スキーフォーラム 指定選手強化クリニック 指導員研修補助 指導者セミナー 全日本技術選補助 指導員検定会補助 準指導員検定会 ホームプレート作成補助 県技術選手権 市技術選手権大会 日帰りスキー(2月) 市民スキー 日帰りスキー(3月) 歩くはとエッジョイスキー 選手・指導員強化費 専門委員会	5,930,000	4,344,000	-1,586,000		6,215,000	4,599,000	-1,616,000		-285,000	-255,000
						10,000	10,000	0	会場費等	-10,000	-10,000
						10,000	80,000	80,000	ポスター、チラシ、案内通知等	-10,000	-80,000
						270,000	10,000	-70,000	会場使用料、資料代等	-10,000	-10,000
						15,000	200,000	-70,000	宿泊費、交通費等	-50,000	-10,000
						25,000	15,000	-5,000	車山、五竜、北海道等	-15,000	-15,000
						10,000	20,000	-5,000	ミティング費用	-5,000	-5,000
						5,000	10,000	0	選手補助	-10,000	-10,000
						5,000	5,000	0	補助	-5,000	-5,000
						10,000	5,000	-5,000	補助	-5,000	-5,000
【新規】	普及部会 普及啓発活動費 スキーフォーラム 指定選手強化クリニック 指導員研修補助 指導者セミナー 全日本技術選補助 指導員検定会補助 準指導員検定会 ホームプレート作成補助 県技術選手権 市技術選手権大会 日帰りスキー(2月) 市民スキー 日帰りスキー(3月) 歩くはとエッジョイスキー 選手・指導員強化費 専門委員会	5,930,000	4,344,000	-1,586,000		6,215,000	4,599,000	-1,616,000		-285,000	-255,000
						10,000	10,000	0	会場費等	-10,000	-10,000
						10,000	80,000	80,000	ポスター、チラシ、案内通知等	-10,000	-80,000
						270,000	10,000	-70,000	会場使用料、資料代等	-10,000	-10,000
						15,000	200,000	-70,000	宿泊費、交通費等	-50,000	-10,000
						25,000	15,000	-5,000	車山、五竜、北海道等	-15,000	-15,000
						10,000	20,000	-5,000	ミティング費用	-5,000	-5,000
						5,000	10,000	0	選手補助	-10,000	-10,000
						5,000	5,000	0	補助	-5,000	-5,000
						10,000	5,000	-5,000	補助	-5,000	-5,000

名称	項目	収入の部			支出の部			収 支	
		前年度予算	本年度予算	予算比	前年度予算	本年度予算	予算比	前年度収支	収 支
受託事業費	各種事業費				2,300,000	2,200,000	-100.000	-2,300,000	-2,200,000
備品費	備品費				2,300,000	2,200,000	-100.000	-2,300,000	-2,200,000
事務費	事務用品 消耗品費 通信費 ホームページ運営費 事務所借上料				200,000	280,000	80.000	-200,000	-280,000
					200,000	280,000	80.000	-200,000	-280,000
					201,000	191,000	-10.000	-201,000	-191,000
					20,000	10,000	-10.000	-20,000	-10,000
					50,000	50,000	0	-50,000	-50,000
					15,000	15,000	0	-15,000	-15,000
					80,000	80,000	0	-80,000	-80,000
					36,000	36,000	0	-36,000	-36,000
その他		105	5	-100	280,000	190,000	-90.000	-279,895	-189,995
	会議費				80,000	60,000	-20.000	-80,000	-60,000
	上部団体参加費				70,000	50,000	-20.000	-70,000	-50,000
	慶弔費				100,000	50,000	-50.000	-100,000	-50,000
	賠償責任保険加入料				30,000	30,000	0	-30,000	-30,000
	預貯金利子	105	5	-100				105	0
雑入		0	0	0				0	0
予備費					10,846	68,414	57.568	-10,846	-68,414
繰出金					200,000	200,000	0	-200,000	-200,000
繰入金								0	0

収入の部 合計 (A)	13,459,214	支出の部 合計 (B)	13,459,214
収入の部 合計 (A)		支出の部 合計 (B)	
収支差額 (A)-(B)		0	

平成30年度特別会計予算(案)

名称	項目	収入の部				支出の部				
		前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度予算	本年度予算	予算比	備考	収支
総合計		800,000	1,000,000	200,000		0	0	0		1,000,000
繰越金		600,000	800,000	200,000		0	0	0		800,000
繰入金		200,000	200,000	0		0	0	0		200,000
繰出金		0	0	0		0	0	0		0

当該年度収入	総収入	総支出	次期繰越金
	1,000,000	0	1,000,000

相模原市スキー協会規約

第 1 章 総 則

- 第 1 条 本会は相模原市スキー協会（以下協会という）と称し事務所は相模原市内におく。
- 第 2 条 本協会は相模原市内のスキー団体の統一体として神奈川県スキー連盟、相模原市体育協会、その他目的を同一にする団体と密接な連絡をとり次の事項を目的として活動する。
- (1) 相模原市民の体育の振興を図りスポーツマンシップの養成につとめる。
 - (2) 健全なスキーの発展、普及、啓蒙のため寄与する。
- 第 3 条 本協会は前条の目的達成のため次の事業を行う。
- (1) スキー技術の指導、研究、及び調査を行う。
 - (2) スキーに関する講演会を開催する。
 - (3) 目的を同一にする他団体との連絡、融和をはかる。
 - (4) その他目的達成のために必要な事業を行う。
- 第 4 条 本協会は原則として相模原市内のスキー同好団体をもって組織し、会員は全日本スキー連盟へ登録する。

第 2 章 役 員

- 第 5 条 本協会に次の役員をおく。
- (1) 会 長 1 名
 - (2) 副会長 3 名以内
 - (3) 理事長 1 名
 - (4) 副理事長 3 名以内
 - (5) 常任顧問 若干名
 - (6) 特別理事 若干名
 - (7) 常任理事 1 5 名以内
 - (8) 理 事 若干名
 - (9) 監 事 2 名
- 第 6 条 役員は次の方法により選出する。
- (1) 会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事及び監事は、理事会において推薦し評議員会で承認を得る。
 - (2) 常任顧問及び特別理事は上部団体（県専門委員を含む）、専門委員会及び相模原スキー指導員会の役員から会長が指名した者、並びに会長が適当と認める者を指名し、理事会で承認を得る。
 - (3) 理事は、各団体から 1 名選出する。
 - (4) 役員の選出にあたっては、所属団体及び役員経験者の意見を十分とりいれて選出にあたる。

- 第7条 会長は会を統括し会務を総理する。
- 第8条 副会長は会長を補佐し会長事故あるときは代理する。
- 第9条 理事長は、会務を処理する。
- 第10条 副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときは代理する。
- 第11条 常任顧問および特別理事は上部団体、専門委員会及び相模原スキー指導員会との調整を行いその処理にあたる。
- 第12条 常任理事は、各部を統括し各部門の調整を行うとともに、必要事項を審議し処理にあたる。
- 第13条 理事は、各部に所属し必要事項を審議し処理にあたるとともに所属団体との調整を行う。
- 第14条 監事は会計および事業を監査する。
- 第15条 役員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。役員に欠員を生じた場合は補充し、その任期は、前任期間とする。

第3章 名誉会長・顧問・参与

- 第16条 本協会に名誉会長、顧問、参与をおくことができる。
- (1) 名誉会長は会長経験者のなかから評議員会の決議に従って会長が委嘱し会長の諮問に応ずる。
 - (2) 顧問はスキー界に対してとくに功労のあった者を評議員会の決議に従って会長が委嘱し会長の諮問に応ずる。
 - (3) 参与は本協会に功労のあった者のうちから、理事会の決議をもって推薦した者につき会長が委嘱し、理事会の諮問に応ずる。

第4章 運 営

- 第17条 評議員は本協会の最高議決機関であり役員選出、予算、決算、事業報告行事計画、規約の改廃、その他重要事項を審議決定する。
- (1) 評議員会は毎年10月に会長が召集して行う。議長は出席評議員の中より選出する。
 - (2) 会長が必要と認めたときは、または半数以上の加盟団体から要請があったときは、会長が臨時にこれを召集しなければならない。
 - (3) 評議員は加盟団体で選出しその数は各団体3名とする。
 - (4) 評議員会は、評議員、役員で構成する。評議員会は評議員総数の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。但し同一議事に関し再度召集した場合はこの限りではない。
 - (5) 評議員会の議事は、出席評議員の過半数をもってこれを決する。
- 第18条 理事会及び常任理事会は必要に応じて会長はこれを招集する。
- (1) 理事会は本協会の執行機関であり、その構成は第5条に定める役員とする。

- (2) 理事が理事会に出席できない場合は、各所属団体で連絡員を定めて代理に出席することができる。
- (3) 理事会は、評議員会の決議に基づき、必要事項の審議を行い会務を執行する。
- (4) 常任理事会は、緊急かつ重要事項につき審議を行い執行する。但し、結果について次の理事会に報告する。
- (5) 常任理事及び理事は、次の総務部、普及部、強化部を担当しそれぞれの業務を執行する。
 - ア 総務部は上部団体、所属団体への連絡、会計、その他、他部に属さない業務を行う。
 - イ 普及部はスキーの普及、指導を目的とした必要事項を行う。
 - ウ 強化部はスキーの強化、育成を目的とした必要事項を行う。
 - エ 各部の計画、立案及び庶務については、各部会を開催し部長はこれを招集する。
 - オ 各部の部会は、必要に応じ担当副会長、理事長、副理事長及び関係特別理事の出席を要請する。
 - カ 各部は常任理事を中心にそれぞれの担当業務を行う。部長は常任理事の中から理事会で選出する。

第 5 章 会 計

- 第 19 条 本協会の経費は、会費、補助金、寄付金、その他の収入をもってあてる。
- 第 20 条 本協会の会費の徴収方法は理事会の定めるところにより毎年度はじめに会計に納入しなければならない。
- 第 21 条 本協会の会計年度は毎年 9 月 1 日から翌年 8 月 31 日までとする。
- 第 22 条 本協会は評議員会の決議により特別会計を設けることができる。

第 6 章 そ の 他

- 第 23 条 規約の他に規約を補足するため、規程、規則を設けることができる。
 - (1) 規約の改廃は、評議員会の議決を得なければならない。
 - (2) 規程、規則の改廃は、理事会で決定し、次の評議員会に報告する。

付 則

1. 本規約の施行は昭和 29 年 9 月 10 日から施行する。
2. 昭和 38 年 9 月 18 日相模原スキー山岳協会の発展的分離により一部改正し同日より施行する。
3. 昭和 60 年 10 月 19 日一部改正し同日より施行する。
4. 昭和 62 年 10 月 24 日一部改正し昭和 63 年 4 月 1 日より施行する。
5. 平成 10 年 10 月 3 日一部改正し同日より施行する。
6. 平成 26 年 10 月 4 日一部改正し同日より施行する。

表 彰 規 程

(目 的)

第1条 相模原市スキー協会の会員及びその構成員で、スキーの普及、振興に顕著な功績のあったもの及び著名な大会で優秀な成績を収めたもの、そのほか会員以外で特に振興に寄与したものに対して、その成績に報いるためこの規程に定めるところにより表彰する。

(表彰基準)

第2条 次の各表彰項目に従って表彰する。

項目	対象者		備考
表彰状A	役員等 (個人) (団体)	協会の発展、振興に貢献のあった者で、部長以上の職を4年以上努めた者または、同等以上の功績のあった者。	役員として 1回に限る 現職は除く
	選手等 (個人) (団体)	国体に選手として参加した者、市町村対抗に優勝した者、全日本スキー技術選手権に出場した者、その他同等の成績を残した者。	選手として 1回に限る
感謝状	一 般 (個人) (団体)	協会の発展、振興に貢献のあった者、各種事業に協力、援助等のあった者。	
表彰状B	役 員 選 手 指 導 員 会 員 その他	役員、選手、指導員（準指導員を含む）として協会の発展、振興に貢献のあった者、または、所属団体を通じて協会の発展のために顕著な功績のあった者、所属団体の推薦がある者。	表彰状A授 与者は除く
表彰状A及び感謝状は創立記念式典または、理事会で定める機会において表彰する。 表彰状Bは納会または、評議員会等会員が集まる場所とする。			

(表彰方法)

第3条 表彰状A及び感謝状は、創立記念式典または、理事会で定める機会において表彰する。表彰状Bは、納会または、評議員会など会員が多く集まる場所で表彰する。

(選考方法)

第4条 被表彰者は、第2条の表彰項目に従い選考委員会で推薦し、理事会または、常任理事会で決定する。

1. 表彰状A及び感謝状は、理事会で決定する。
2. 表彰状Bは、常任理事会で決定する。

3. 表彰状Bのうち、所属団体の推薦のあったものは、選考委員会で審議し、常任理事会で決定する。

(選考委員会)

第5条 選考委員は、次により構成する。

1. 会長
2. 副会長
3. 理事長
4. 副理事長

(付 則)

1. 本規程は、昭和58年4月1日より施行する。
2. 改正後の規程は、昭和61年4月1日より適用する。
3. 平成17年6月9日一部改正し平成17年6月18日より施行する。

役員、選手選出規則

第1条 この規則は相模原市スキー協会規約第23条に基づき、次の役員、選手の推薦、選考について公正に選出することを目的とする。

1. 上部団体 (財)全日本スキー連盟、(公財)神奈川県スキー連盟、(公財)相模原市体育協会 の役員及び役員候補者の推薦
2. 上部団体 (財)全日本スキー連盟、(公財)神奈川県スキー連盟、(公財)相模原市体育協会 の専門委員及びコーチ等の推薦
3. 市町村対抗スキー競技会 その他の代表選手、役員等の選考
4. 強化部及び普及部指定選手の選考
5. 最優秀選手等の選考
6. その他必要に応じ役員、選手の選出について依頼を受けた場合

第2条 選考委員には、次の役員があたる。

1. 前条1号……名誉会長及び顧問、参与のなかから若干名と会長、副会長、理事長、副理事長、各部長
2. 前条2号及び6号(役員に限る)……会長、副会長、理事長、副理事長及び各部長
3. 前条3号、4号、5号及び6号(選手に限る)……会長、副会長、理事長、副理事長、強化部長及び正副強化専門委員長

第3条 役員及び選手の選考は、選考委員会を開催し選出する。

1. 選考委員会は、会長が招集し議長を務める。
2. 選考結果については、次の理事会に報告する。なお、選考期日前に選考委員会を開催できない場合は、会長が名誉会長及び顧問等と役員及び選手等を選考し、次の理事会に諮り、承認を得る。

附則

1. 本規則は、昭和63年4月1日から施行する。
2. 本規則は、平成20年10月9日一部改正し、同日より施行する。
3. 本規則は、平成22年9月16日一部改正し、同日より施行する。

旅 費 規 程

(目的)

第1条 この規程は、相模原市スキー協会役員及び理事長が指定した者が、業務により出張する場合、並びに事業執行に係る旅費の支払いについて定める。

(支給内容)

第2条 旅費の内容は次のとおりとする。

- ・交通費
- ・日当
- ・補食費
- ・宿泊費

(交通費)

第3条 交通費は、協会事務所を起点とし実費を支給する。なお、交通機関を協会等が準備した場合は交通費は支給しない。

(宿泊費)

第4条 旅行が宿泊を要する場合は、一泊10,000円、半泊8,000円を限度とし実費を支給する。なお、宿泊を協会等が準備した場合は支給しない。

(日 当)

第5条 日当は、1日2,500円を支給する。なお、これによりがたい場合は、理事長が別途定める。

(補食費)

第6条 補食費は、協会員以外を対象とする事業に1日1,000円支給する。

(対象事業)

第7条 本規程の、対象となる業務並びに事業の支給内容は、理事長が別途定める。

附 則

1. この規程は、平成5年9月1日より施行する。
2. 平成9年10月4日一部改正し同日より施行する。
3. 平成28年10月1日一部改正し同日より施行する。

専 門 委 員 会 規 程

第1条 この規程は、相模原市スキー協会規約第23条に基づき総務部、普及部、強化部（以下各部と言う）の専門委員会を設置することができる。

第2条 この委員会は、各部の要請に基づき次の任務を行う。

1. 選手の強化
2. 大会運営の協力
3. トレーニング、合宿における強化、指導及び技術の伝達
4. 指定選手の育成
5. 対外試合のコーチ及びトレーナー
6. 協会広報活動等の協力

第3条 委員の専任は、協会員の中から各部が専門的知識、技術、経験等を鑑みて人選し理事会の議を経て所属団体の承諾を得た後、会長が委嘱する。

第4条 委員の解任は理事会の議を経て次の場合解任又は、資格を喪失する。

1. 第2条の任務が遂行できなくなったとき
2. 協会員の資格を喪失したとき

第5条 委員の中より委員長を1名、副委員長を若干名選出する。

1. 委員長は、協会規約により特別理事となり委員会の運営について理事会で意見をのべる事ができる
2. 運営を行う上で必要な場合は主任コーチ、コーチ及びトレーナーを設けることができる

第6条 この規程に定めのない事項については、必要に応じその都度理事会において決定する。

附 則

1. 本規程は、平成8年10月5日から施行する
2. 強化部専門委員会規程は平成21年9月26日より廃止し、「専門委員会規程」を同10月10日から施行する。

ジュニア委員会規程

(設置)

第1条 この規程は、相模原市スキー協会規約第23条に基づき、ジュニア委員会を設置する。

(任務)

第2条 このジュニア委員会は、ジュニアの育成に必要な事業を行う。

第3条 委員の選任は、理事長が専門的知識、技術、経験等を鑑みて人選し理事会の議を経て所属団体の承諾を得た後、会長が委嘱する。

第4条 委員は 第2条の任務が遂行出来なくなった時 理事会の議を経て解任する。

第5条 委員の中より委員長1名、副委員長若干名選出する。 運営を行う上で必要な場合は主任コーチ、コーチ及びトレーナー、引率を設けることができる。

第6条 この規程に定めのない事項は必要に応じその都度理事会において決定する。

附 則

平成18年11月2日一部改正し同日より施行する。

ホームページ作成運用規程

(目的)

第1条 この規程は、相模原市スキー協会が提供するホームページ（以下「ホームページ」という。）の作成及び運用管理について、必要な事項を定める。

(システム管理者)

第2条 ホームページの適切かつ円滑な運用を図るためシステム管理者を置く。

2 システム管理者は、次の各号の事務を行う。

- (1) ホームページの登録及びその権限の管理に関すること。
- (2) ホームページの作成管理に関すること。
- (3) ホームページの修正・更新等に関すること。
- (4) その他、ホームページの円滑な運用及び管理のために必要な措置を講ずること。

3 システム管理者は、ホームページの作成・修正・更新等について、必要に応じて理事長、副理事長及び総務部長と協議し理事会に報告すること。

(情報管理責任者)

第3条 ホームページのうち、各部が提供する情報内容を適正に管理するため、情報管理責任者を置き、当該情報を提供する各部長をもって充てる。

2 情報責任者は、次の各号を作成する。

- (1) 各部でホームページ掲載原稿を作成し、Web サイト上に掲載すること。
- (2) 各部でホームページの情報内容に修正・更新等の必要が生じた場合は速やかに情報管理責任者に連絡し、必要な措置を講ずる。
- (3) その他、ホームページの円滑な運用及び管理のために必要な措置を講ずること。

3 情報管理責任者は、管理する各部のホームページ掲載内容について、必要に応じて理事会に報告すること。

(留意事項)

第4条 ホームページに掲載する情報提供等の作成にあたっては、個人情報保護に努めるとともに著作権等を侵害することのないよう十分留意しなければならない。

附 則

1. この規程は、平成13年10月20日から施行する。
2. 平成18年9月21日一部改正し、平成18年10月1日より執行する。
3. 平成20年10月9日一部改正し、同日より執行する。

2017年10月			
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他
1 日			
2 月			
3 火			
4 水			
5 木			
6 金			
7 土	18:30 評議員会		
8 日			
9 月	オフトレ(スポーツフェスティバル、相模原ギオンスタジアム)		
10 火			
11 水			
12 木	19:30 理事会(SAJ登録)		
13 金			
14 土		指導者養成講習・理論 1	
15 日			
16 月			
17 火			
18 水			
19 木			
20 金			
21 土			
22 日		指導者養成講習・理論 2	
23 月			
24 火			
25 水			
26 木	19:30 常任理事会		
27 金			
28 土			
29 日			
30 月			
31 火			

2017年11月			
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他
1 水			
2 木			
3 金			
4 土			
5 日	安全祈願(オフトレ)		
6 月			
7 火			
8 水			
9 木	19:30 理事会		
10 金			
11 土		指導者養成講習・理論 3、指導員研修会他	
12 日			
13 月			
14 火			
15 水			
16 木			
17 金			
18 土			
19 日	オフトレ(SAKクラブ 対抗 駅伝)	クラブ対抗駅伝(淵野辺公園)	
20 月			
21 火			
22 水			
23 木			
24 金			
25 土		南関東ブロック研修会	
26 日		” (志賀高原)	
27 月			
28 火			
29 水			
30 木	19:30 常任理事会		

※SAK・SAJ行事の日程、内容については、SAKツール、HP等でご確認ください。

2017年12月			
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他
1 金			
2 土	スキーフォーラム2018		
3 日			
4 月			
5 火			
6 水			
7 木	19:30 理事会(合宿他締切)		
8 金			
9 土	指定選手合宿A(鹿沢)		
10 日	〃		
11 月			
12 火			
13 水		北海道スキーツアーAコース	
14 木		・指導員研修会 B	市民選締切(電子)
15 金		・クリニック実技	
16 土		・指導員養成講習	
17 日		〃	
18 月			
19 火			
20 水			
21 木	19:30 常任理事会(市民選トロー)		
22 金			
23 土		チャレンジカップ1(鹿沢)12/23~	
24 日		&車山I(指導員研修会ほか)	
25 月			
26 火			
27 水			
28 木			
29 金	指導者セミナー(戸隠)		
30 土	年末年始合宿(戸隠)、班別講習、ポール練習他		
31 日	〃(指導員・指定選手強化クリニック)		

2018年1月			
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他
1 月	年末年始合宿(市技選,ジュニア大会)		
2 火	〃	県選手権(ノル、木島平)	
3 水			
4 木			
5 金	協会主催相模原市民スキー		
6 土	(猪苗代スキー場)	湯沢(指導員研修会ほか)	
7 日	〃	〃	
8 月	〃		
9 火			
10 水			
11 木			
12 金		南関東ノル・団体予選・県民大会 1/12~14	
13 土		〃	
14 日		〃	
15 月			
16 火			
17 水			
18 木	19:30 理事会		
19 金		五竜I(指導者研修会ほか)	
20 土	普及指定選手強化合宿	〃	
21 日	〃(戸隠)	〃	
22 月			
23 火			
24 水			
25 木			
26 金	市民選 前日準備		
27 土	市民選手権大会(八海山麓)	神奈川県技術選(戸隠)	
28 日	〃	〃 マスターズ技術選ほか	
29 月			
30 火			
31 水			

※SAK・SAJ行事の日程、内容については、SAKツール、HP等でご確認ください。

2018年4月		2018年5月		2018年6月		2018年7月		2018年8月		2018年9月	
行事名		行事名		行事名		行事名		行事名		行事名	
1日	県チャレンジカップ*2(鹿沢)	1火		1金		1日		1水		1土	
2月		2水		2土		2月		2木		2日	
3火		3木		3日		3火		3金		3月	
4水		4金		4月		4水		4土		4火	
5木		5土		5火		5木		5日		5水	
6金		6日		6水		6金		6月		6木	会計監査、常任理事会
7土		7月		7木	19:30 理事会	7土		7火		7金	
8日		8火		8金		8日		8水		8土	ルネ ヱックウオキング
9月		9水		9土	納会	9月		9木		9日	
10火		10木	19:30 常任理事会	10日		10火		10金		10月	
11水		11金		11月		11水		11土		11火	
12木	19:30 理事会	12土	ワトレ(ビ-矜'-ルパ'レ-)	12火		12木	19:30 常任理事会	12日		12水	
13金		13日		13水		13金		13月		13木	
14土		14月		14木		14土		14火		14金	代顧参会
15日		15火		15金		15日		15水		15土	
16月		16水		16土		16月		16木		16日	
17火		17木		17日		17火		17金		17月	
18水		18金		18月		18水		18土		18火	
19木		19土		19火		19木		19日		19水	
20金		20日		20水		20金		20月		20木	19:30 理事会
21土		21月		21木		21土		21火		21金	
22日		22火		22金		22日		22水		22土	
23月		23水		23土		23月		23木	19:30 理事会	23日	
24火		24木		24日		24火		24金		24月	
25水		25金		25月		25水		25土		25火	
26木		26土		26火		26木		26日		26水	
27金		27日		27水		27金		27月		27木	
28土		28月		28木		28土		28火		28金	
29日		29火		29金		29日		29水		29土	
30月		30水		30土		30月		30木		30日	
		31木				31火		31金		(10/6評議員会)	

※SAK・SAJ行事の日程、内容については、SAKツール、HP等でご確認ください。

相模原市スキー協会組織図

H29年8月31日現在

相模原市スキー協会

上部団体

名誉会長 小林幹夫
顧問 小林 茂 高田 高一 角田 勉 塚田 耕作 徳田 荒井 一美 古藤 公昭 中森 博文 木村 信吉 松永 広司 長内 壽 大川 廣志

特別理事 三塚 康雄 岡田 良平
常任顧問 伊藤 敏光 望月 光弘 長谷川健次 齋藤 和雄 堀江 政明
県連強化 伊藤 敏光 望月 光弘 齋藤 和雄
県連教育 望月 光弘 齋藤 和雄
協会普及 齋藤 和雄
協会強化 齋藤 和雄
指導委員会 堀江 政明

会長 三塚 洋二
副会長 門倉 直行 工藤 護 富樫 幹雄
理事長 永瀬 正
副理事長 高橋 一恵 山田 彰 山下 太郎

監事 土屋 祐一 神沢 昌幸
ジュニア委員会 理事長 永瀬 正 二ノ宮 岳 伊藤 勝志 高橋 智明
強化部 部長 市川 栄 二ノ宮 岳 常任理事 松枝 啓介 小林 幸子 大木 誠 理事 佐々木 浩 野元 義和 吉田 定善 山本 敬治 武田 正朗 北条 聖典

強化部 部長 市川 栄 二ノ宮 岳 常任理事 松枝 啓介 小林 幸子 大木 誠 理事 佐々木 浩 野元 義和 吉田 定善 山本 敬治 武田 正朗 北条 聖典

強化部 部長 市川 栄 二ノ宮 岳 常任理事 松枝 啓介 小林 幸子 大木 誠 理事 佐々木 浩 野元 義和 吉田 定善 山本 敬治 武田 正朗 北条 聖典

（公財）全日本スキー連盟 理事 岡田 良平 教育本部専門委員 上杉 一哲

（公財）神奈川県スキー連盟 顧問 小林 幹夫 三塚 康雄 岡田 良平 三塚 洋二 門倉 直行 工藤 護 高橋 一恵 高橋 光弘 望月 光弘 長田 亨 渡 勝利 伊藤 敏光 酒田 勝則 井上 健史 田所 雅 八木智英子 宮本 篤 上杉 一哲 岩淵 一彦 町田 智子

神奈川県スキー指導委員会 顧問 角田 高一 古藤 公昭 岡本 秀明 中森 博文 白井 精司 川原 昭彦

相模原市スキー指導委員会 会長 岡本 秀明 幹事長 堀江 政明

代 顧 参 会
クラブ代表者・顧問・常任顧問 参与・協会代表者・常任理事

普及部専門委員会 委員長 長谷川健次 長田 上杉 渡 堀谷 将彦 理事 佐藤 浩一 中村 和恵 中島 友則 所谷 雅昭 成田 俊昭 白井 講吉 村田 将一

普及部 部長 青山 健太 山上 昇 前垣 泰延 今牧 宏志 高橋 智明 理事 佐藤 浩一 中村 和恵 中島 友則 所谷 雅昭 成田 俊昭 白井 講吉 村田 将一

総務部 部長 守屋 匡裕 松岡 潤治 大塚 敦子 岩倉 広孝 伊藤 勝志 理事 荒野 正人 佐藤 泰成 土屋 彰規 高久田 宏 渡辺 武宏 屋宜 謙和 萬代 和浩 岩倉 広孝 (兼任)

強化部 部長 市川 栄 二ノ宮 岳 常任理事 松枝 啓介 小林 幸子 大木 誠 理事 佐々木 浩 野元 義和 吉田 定善 山本 敬治 武田 正朗 北条 聖典

強化部専門委員会 委員長 和雄 敏光 伊藤 章 田所 雅 山崎 孝広 宮本 篤 原島 雅義 小山 貴史 井上 健史 酒田 勝則 縄田 尊司

山 びこ 相 荒野 正人 昭 佐藤 泰成 昭 電 養成 土屋 彰規 N E C 雪 佐々木 浩 ハモニー 高久田 宏二郎 ヴィヴァント キヤタビラジヤパン 重 野元 義和 一郎 カメ 萬代 和浩 市役所 定善 白 銀村 和恵 ダックス 山本 敬治 スノボ 村田 将一 アガベ 岩倉 広孝 ハヤブサ 成田 俊昭 3 M 武田 正朗 相模湖 S C 所谷 雅司 サンタクロース 屋宜 謙和 エクセル 北条 聖典	理事	連絡員
石川 照明	関 伸泰	堀江 政明
萩原 千穂	近藤 勇	小山 貴史
椛 啓介	六竹 将平	恩田 真也
遠藤 聡	堀谷 将彦	大江 徹
田主 博之	岩淵 一彦	松岡 潤治
飯泉 博久	相澤 琢磨	甘利 和喜
保坂 研一	小見 昌義	